

平成26年度

(平成25年度版)

清掃事業の概要

小金井市

目次

総括

概況	1
1 市の沿革	1
2 人口・世帯	1
3 小金井市の人口の推移	1
4 清掃行政の歴史	2

第1章 組織・人員・車両

1 組織	6
2 職員の配置状況	6
3 車両台数状況	6
4 車両一覧表	7
5 事務分掌	8

第2章 清掃事業の収支状況

1 清掃事業費の年度別推移	9
2 手数料収入の年度別推移	9
3 廃棄物会計	10

第3章 ごみ処理

1 ごみ処理体系	13
2 ごみ収集状況	14
3 ごみ処理状況	15
4 収集区分、ごみの種類及び収集回数	15
5 ごみ処理フロー図	16
6 ごみ収集・処理状況（月別）	17
7 資源化量内訳	21
8 資源物回収による資源化（戸別回収の年度別・品目別資源化量）	22
9 資源物回収による資源化（拠点回収の年度別・品目別資源化量）	22
10 集団回収	23
11 資源物拠点回収場所	24
12 年度別生ごみ減量化処理機器購入費補助と堆肥化バケツ貸与の状況	25
13 一般廃棄物処理業許可業者数	25
14 資源物処理施設	26

第4章 粗大ごみ処理及び動物の死体処理

1	粗大ごみ収集状況	27
2	粗大ごみ処理申込状況	27
3	粗大ごみの種類及び数量	27
4	動物の死体処理状況	28

第5章 可燃物中間処理

1	可燃ごみ処理施設	29
2	可燃ごみ組成分析結果（乾ベース）	30

第6章 不燃物中間処理

1	小金井市中間処理場の概要	31
2	年度別不燃ごみ・粗大ごみ等搬入搬出量	33
3	年度別不燃ごみ・粗大ごみ等施設資源化量	33
4	搬入状況	34
5	搬出状況	35
6	稼働日数及び破砕機運転時間	36
7	年度別鉄屑搬出量	36
8	年度別アルミ屑搬出量	37
9	年度別有害物搬出量	37
10	不燃ごみ組成分析結果（湿ベース）	38
11	中間処理場への視察者の状況	39

第7章 埋立処分場

1	埋立処分場の概要	40
2	埋立処分場への小金井市の年度別搬入配分量・搬入実績量	40

第8章 し尿処理

1	し尿処理体系	41
2	し尿処理状況	41
3	し尿収集件数	41
4	し尿収集状況	41
5	し尿浄化槽設置基数及び清掃件数	41
6	し尿処理場	42

第9章 リサイクル事業所

1	リサイクル事業所の概要	43
2	リサイクル事業の目的	43
3	リサイクル事業の内容	43

第10章 ごみ減量施策

- 1 ごみ減量啓発施策（発生抑制・再使用・再生利用の啓発）…………… 44
- 2 生ごみ減量施策…………… 46
- 3 古紙類の分別排出・資源化施策…………… 48
- 4 枝木・雑草類・落ち葉の分別排出・資源化施策…………… 48
- 5 くつ・かばん類の拠点回収…………… 48
- 6 清掃事業関係会議活動…………… 49

第11章 新ごみ処理施設建設事業

- 1 小金井市ごみ総合対策推進本部の開催…………… 51
- 2 新ごみ処理施設建設事業…………… 51
- 3 二枚橋衛生組合の解散に伴う承継事務…………… 52

第12章 一般廃棄物処理計画…………… 53

総 括

概況

1 市の沿革

本市は、JR中央線で都心から西方に約25キロメートル、東京都全体からみて概ね地理的中心に位置し、その市域は、東西4.1キロメートル、南北4.0キロメートル、面積11.33平方キロメートルです。

また、東は武蔵野市、三鷹市、西は国分寺市、南は調布市、府中市、北は小平市に接し、市の中央部には中央線が東西に、東南部には西武多摩川線が南北に走り、極めて地形的に恵まれた行政区となっています。

昭和33年の市制施行後、人口が急激に増加し住宅都市として発展して、昭和53年には人口10万人を突破しました。しかし、その後の人口増加は徐々に鈍化し、平成25年10月1日現在、117,116人（外国人住民を含む）と微増の状態です。

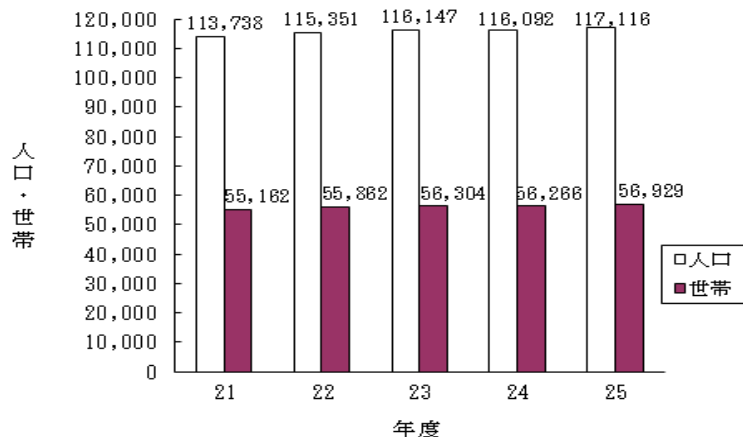
一方、まちづくりの分野では、JR中央本線連続立体交差事業に伴い、三鷹・国分寺間が平成21年12月より上下線共に高架化がされたことを契機に中央線ラインモール構想が実施されており、沿線価値の高まりが期待されていることに加え、武蔵小金井駅南口第1区画第一種市街地再開発事業や東小金井駅北口土地区画整理事業等により、駅前空間及び交差道路などの都市環境が整えられつつあるなど、豊かなみどりにつつまれた活気と魅力にあふれたまち小金井をめざしています。

他方、廃棄物問題は地球規模の環境問題にもなっており、地域においても大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会からの転換に取り組むことは非常に重要です。本市では、市民の皆さまとともに、ごみの発生抑制や再利用、資源化の推進及び安全・安心・安定的な適正処理の推進に取り組み、最大限のごみ減量をめざすとともに、新ごみ処理施設の早期建設を市政の最重要課題の一つと位置付け、事業の円滑な推進に向け全市一丸となって取り組んでいます。

2 人口・世帯（平成25年10月1日現在）

人	口	117,116人
世	帯	56,929世帯
1世帯当たりの人数		2.06人

3 小金井市の人口の推移



4 清掃行政の歴史

昭和	33.	4	1958	・二枚橋衛生組合ごみ焼却開始
	47.	7	1972	・「小金井市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」制定
	55.	11	1980	・羽村処分場搬入開始
		12		・不燃物の分別収集実施
	58.	12	1983	・有害ごみの分別収集実施
	59.	4	1984	・集団回収奨励金制度発足
		5		・日の出町谷戸沢廃棄物広域処分場搬入開始
	61.	12	1986	・小金井市中間処理場稼動
				・びんの分別回収実施
	62.	9	1987	・生ごみ堆肥化容器購入費補助制度発足
	63.	11	1988	・ごみ減量対策協力交付金交付制度発足
				・資源物回収開始(古紙等の日曜日回収＝資源の日)
平成	元.	7	1989	・簡易焼却炉購入費補助制度発足
	2.	4	1990	・防鳥ネット貸出し開始
	3.	3	1991	・中間処理場にプラスチック系廃棄物固化設備設置
				・一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の策定
		9		・紙パック拠点回収開始
		10		・「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の全面改正
	4.	12	1992	・粗大ごみのリサイクル開始(リサイクル事業所の開設)
	5.	7	1993	・ペットボトル・トレイの拠点回収開始
	6.	4	1994	・「小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例」の施行(「小金井市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」の全部改正)
				・「廃棄物減量等推進員」制度を新設(小金井の街をきれいにする推進委員制度の廃止)
		6		・ごみ袋の透明、半透明化の実施
		7		・「小金井市廃棄物減量等推進審議会」発足
		8		・中間処理場火災
		12		・中間処理場復旧改修工事完了
				・一般廃棄物処理手数料の改正
				事業系ごみ全面有料化(市指定袋収集開始)
				一般家庭し尿有料化
	7.	4	1995	・粗大ごみの有料化(品目別手数料制、シール制)
		6		・「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」の公布(容器包装リサイクル法)
		10		・廃プラスチック資源化開始
	8.	4	1996	・簡易焼却炉購入費補助制度廃止
		9		・空き缶・古紙等処理場整備(空き缶プレス機設置)
				・古紙等平日回収開始(隔週)
				・空き缶分別回収開始(隔週)
	9.	4	1997	・ごみ減量対策協力交付金交付制度の廃止

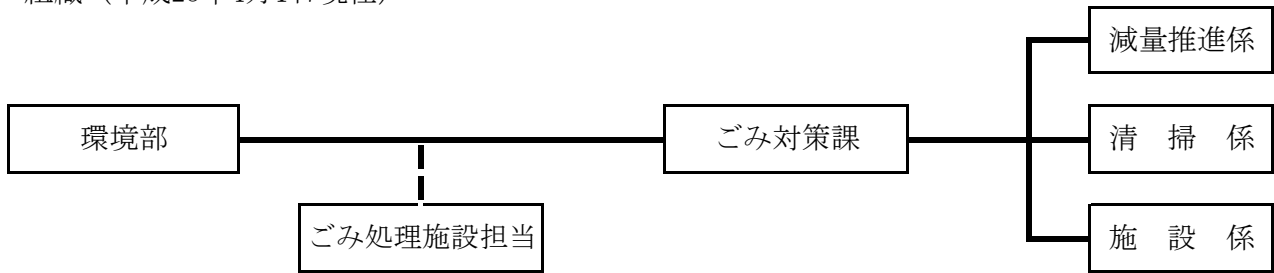
		<ul style="list-style-type: none"> ・清掃指導員制度発足 ・可燃ごみの収集業務委託開始 	
	8		
	9	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトル処理施設整備(ペットボトル減容機設置) 	
	12	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトル分別回収開始(平日隔週) 	
10.	1	1998	<ul style="list-style-type: none"> ・「小金井市まちをきれいにする条例」の公布 ・日の出町二ツ塚廃棄物広域処分場への搬入開始
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・日の出町谷戸沢廃棄物広域処分場への搬入終了 ・「小金井市まちをきれいにする条例」の施行
	5		<ul style="list-style-type: none"> ・古紙・布回収業務委託開始
11.	3	1999	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物(ごみ)処理基本計画改訂
	7		<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ処理機の堆肥化(実験)事業開始
12.	4	2000	<ul style="list-style-type: none"> ・「容器包装リサイクル法」完全施行
	6		<ul style="list-style-type: none"> ・「循環型社会形成推進基本法」施行
	11		<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルフェスティバル小金井の実施(エコネット多摩統一キャンペーン)
13.	4	2001	<ul style="list-style-type: none"> ・組織改正で環境部ごみ対策課になる ・「特定家庭用機器再商品化法」(家電リサイクル法)の施行 ・家電リサイクル法の対象品目の収集は東京方式(許可業者収集)で開始
14.	4	2002	<ul style="list-style-type: none"> ・可燃ごみの「週2回収集」を実施 ・古紙・布の「毎週回収」を実施
	7		<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ減量化処理機器購入費補助制度の発足(生ごみ堆肥化容器購入費補助制度の全部改正)
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・低公害塵芥車(天然ガス車)導入開始
15.	7	2003	<ul style="list-style-type: none"> ・事業系ごみ処理手数料改正
	10		<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンリサイクル開始(資源有効利用促進法に基づき、指定再資源化製品に指定)
	11		<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみ処理手数料改正(パソコン)
16.	3	2004	<ul style="list-style-type: none"> ・小金井市廃棄物減量等推進審議会から一般家庭ごみの有料化答申
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・びん・スプレー缶回収業務委託開始
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・「小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例」の可決(家庭ごみの一部有料化)
17.	2	2005	<ul style="list-style-type: none"> ・小金井市環境基金条例制定
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭用生ごみ減量化処理機器購入費補助制度の変更(補助率と上限額) ・戸別収集の開始(市内4地区に分け順次実施。7月から全市域で実施) ・空き缶・ペットボトル回収業務委託開始
	8		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭ごみの一部有料化開始
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・「小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例」の可決(燃やさないごみの3分別収集)

18.	3 4 8 10 11	2006	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物(ごみ)処理基本計画改定 ・燃やさないごみの3分別収集開始 ・有害ごみ収集業務委託開始 ・国分寺市長と燃やすごみの広域支援について覚書を締結 ・ごみ非常事態を宣言 ・ごみゼロ化推進会議発足(「廃棄物減量等推進員制度」廃止) ・生ごみ乾燥物肥料化実験施設設置 ・庁内に小金井市焼却施設問題等検討委員会を設置し、新ごみ処理施設の建設候補地について検討
19.	1 3 4 6 9 10	2007	<ul style="list-style-type: none"> ・建設候補地をジャノメミシン跡地及び二枚橋焼却場用地として選定し、国分寺市に提示。国分寺市長と燃やすごみの広域支援について覚書(その2)を締結 ・中間処理場工場棟改修 ・二枚橋焼却場の全炉停止 ・燃やすごみの全量の処理を広域支援により多摩地域の自治体・一部事務組合へ依頼 ・家庭用生ごみ減量化処理機器購入費補助制度の変更(補助率と上限額) ・剪定枝等の一部資源化開始 ・シュレッダーごみ(事業所を除く)の資源化開始 ・新焼却施設建設場所選定等市民検討委員会を設置し、新ごみ処理施設の建設場所の選定について諮問 ・ふれあい収集の開始 ・事業系可燃ごみ(持込分)処理手数料の改定
20.	4 6 7 10 12	2008	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭用乾燥型生ごみ処理機の生成物の拠点回収開始 ・プラスチックごみ収集業務委託開始 ・一般家庭の枝木・雑草類・落ち葉の一部資源化開始(モデル事業・10月から全市域) ・中間処理場事務所棟新築 ・新焼却施設建設場所選定等市民検討委員会は、新ごみ処理施設の建設場所について「二枚橋焼却場用地」を答申 ・二枚橋焼却場用地の跡地利用について、調布市・府中市に対し協議の申し入れ ・ざつがみリサイクル袋使用によるざつがみの資源化推進事業をモニターの協力によりモデル実施 ・事業系可燃ごみ処理手数料の改定
21.	2 4	2009	<ul style="list-style-type: none"> ・当初予定していた新ごみ処理施設の建設場所の決定については、関係自治体のご理解を得られず、建設場所の決定時期を延期 ・ペットボトルキャップの拠点回収開始 ・事業用生ごみ減量化処理機器購入費補助制度発足
22.	2	2010	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭用乾燥型生ごみ処理機の生成物の戸別回収開始(モデル事業・9月から全市域)

	3		<ul style="list-style-type: none"> ・二枚橋衛生組合解散 ・新ごみ処理施設の建設場所を「二枚橋焼却場跡地」に決定（なお、今後、建設実現のために不可欠な2点の課題（関係市のご理解・ご協力を得ること及び周辺住民との信頼関係の構築を図ること）の解決に取り組んでいくものとする）
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・燃やさないごみ収集業務委託開始 ・生ごみ堆肥化容器及び発酵堆肥化促進資材配布制度発足
	7		<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ対策課清掃分室の移転
23.	3	2011	<ul style="list-style-type: none"> ・旧二枚橋衛生組合施設解体等工事開始
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみ収集業務委託開始
24.	2	2012	<ul style="list-style-type: none"> ・枝木・雑草類・落ち葉の回収方法の変更（資源化の拡大） ・二枚橋焼却場用地の跡地利用について、調布市から、同市所有分は、独自にリサイクルセンターとして利用したいとする旨の回答が示される
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・くつ・かばん類の拠点回収開始 ・布の回収品目追加
25.	3	2013	<ul style="list-style-type: none"> ・旧二枚橋衛生組合施設解体等工事完了 ・日野市、国分寺市及び小金井市で、可燃ごみの広域化を進めるとした覚書を添え、「日野市 国分寺市 小金井市 地域循環型社会形成推進地域計画」を、東京都を通じて環境省に提出
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量啓発アニメーションDVD貸出し事業の開始
	7		<ul style="list-style-type: none"> ・リユース食器貸出し事業（試行）の開始
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物（ごみ）処理基本計画一部変更
26.	1	2014	<ul style="list-style-type: none"> ・国分寺市との燃やすごみの共同処理を解消し、新ごみ処理施設の建設場所を「二枚橋焼却場跡地」とする行政決定を取消 ・日野市、国分寺市及び小金井市で、新可燃ごみ処理施設の整備によるごみ処理の広域化について基本合意し、「新可燃ごみ処理施設の整備及び運営に関する覚書」を締結

第1章 組織・人員・車両

1 組織（平成25年4月1日現在）



2 職員の配置状況（平成26年3月31日現在）

（単位：人）

区分	管理職						係員										合計
	環境部長	ごみ対策課長	ごみ処理施設担当課長	中間処理場担当課長	ごみ対策課長補佐	小計	ごみ対策課										
							減量推進係	清掃係					施設係	小計	ごみ処理施設担当		
								事務所	庶務班	指導班	枝木班	生ごみ乾燥物班				予備要員	
職員	1	1	1	1	1	5	3	7	1	8	3	3	1	1	27	1	33
嘱託職員等	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	1	0	0	5	0	5

3 車両台数状況（平成26年3月31日現在）

（単位：台）

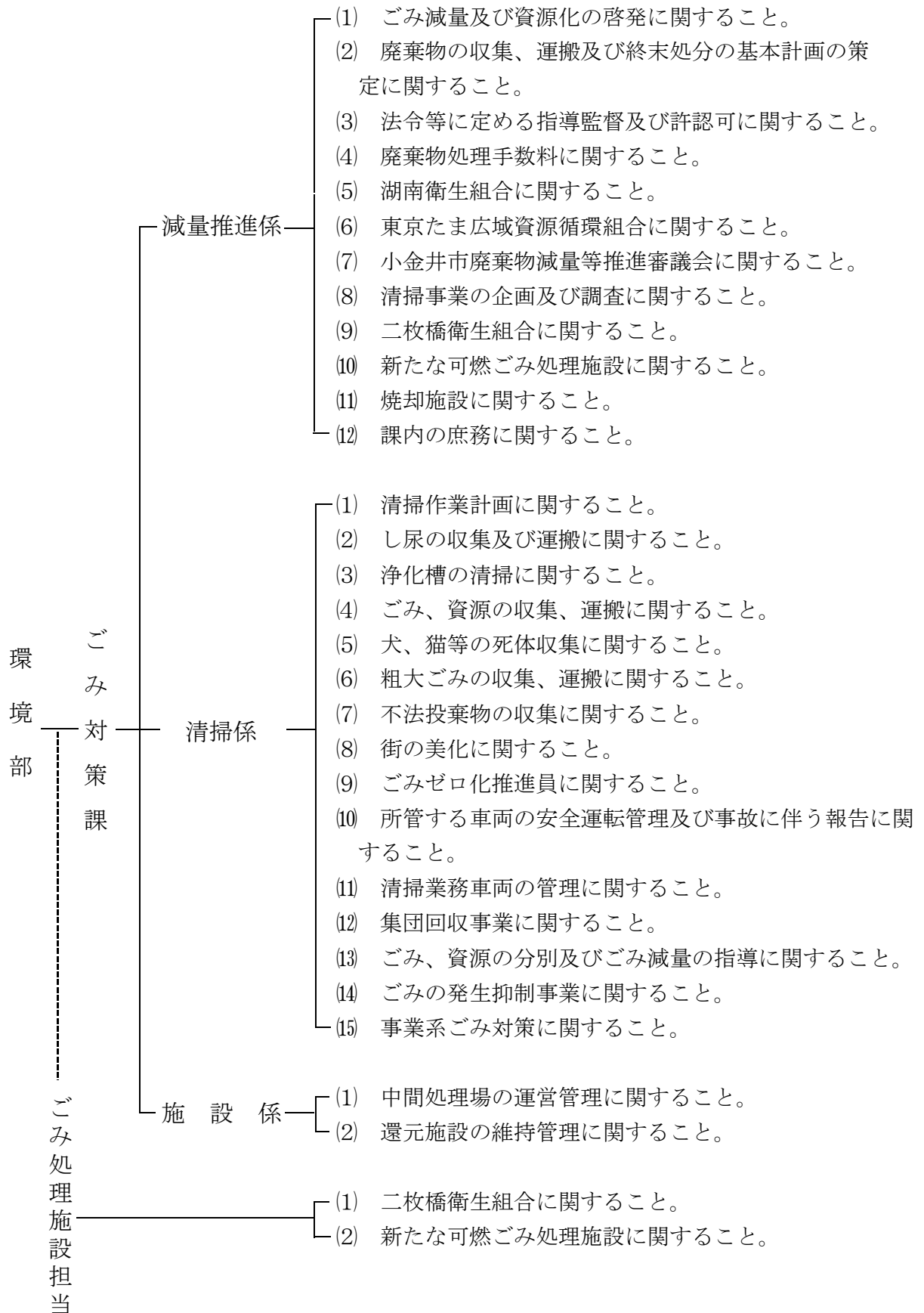
種類 \ 所属	事務所	庶務班	指導班	枝木班	生ごみ乾燥物班	予備	計
軽トラック（パトロール車）	1		3		2	1	7
塵芥車				2		2	4
深ボディーダンプ（粗大）						2	2
四輪トラック（消毒・草刈）						1	1
軽四輪バン（パトロール・連絡車）	1	1					2
自動車（ごみ処理施設担当車）	1						1

4 車両一覧表

整理番号	車両登録番号	車種	年式	稼働日数 (日)	使用件数 (件)	走行距離 (km)	燃料使用量 * (ℓ、m ³)	諸経費 (円)	所属	備考
21	多摩41 せ1381	軽貨物トラック	平成16年	133	167	1,740.0	189.99	51,819	清掃係 (事務所)	ガソリン車
22	多摩480 う5203	軽貨物バン	平成18年	217	318	4,580.0	486.27	97,405	清掃係 (事務所)	ハイブリット車・18年10月購入
58	多摩480 あ6474	軽貨物トラック	平成17年	165	242	2,644.0	340.79	136,101	清掃係 (事務所)	ガソリン車
59	多摩580 こ9496	軽自動車	平成20年	207	293	8,945.0	584.07	200,266	広域支援用	ガソリン車・20年5月購入
104	多摩130 さ1805	平ボディ	平成18年	60	73	860.0	270.73	142,200	消毒・草刈	ガソリン車・18年5月購入
108	多摩100 さ7369	深ボディダンプ	平成15年	5	6	111.0	102.40	97,965	予備	天然ガス車
109	多摩130 せ2007	深ボディダンプ	平成20年	5	5	103.0	90.20	128,748	予備	軽油車・20年7月購入
131	多摩830 さ1803	塵芥車	平成18年	21	30	646.0	212.97	142,275	予備	軽油車・18年4月購入
132	多摩830 さ1804	塵芥車	平成18年	26	46	958.0	280.21	215,268	予備	軽油車・18年4月購入
140	多摩830 さ1810	プレス式塵芥車	平成18年	206	394	9,128.0	2,667.10	470,412	枝木	天然ガス車・18年11月購入
141	多摩830 さ1811	プレス式塵芥車	平成18年	225	448	10,166.0	3,257.70	610,302	枝木	天然ガス車・18年11月購入
160	多摩480 う5201	軽貨物バン	平成18年	231	419	2,644.0	279.20	44,519	連絡車 (南町分室)	天然ガス車・18年10月購入
161	多摩480 か8343	軽貨物トラック	平成20年	241	475	5,780.0	791.26	286,468	生ごみ乾燥物	ガソリン車・20年5月購入
162	多摩480 か8344	軽貨物トラック	平成20年	238	475	6,068.0	811.40	173,358	生ごみ乾燥物	ガソリン車・20年5月購入
163	多摩480 か8312	軽貨物トラック	平成20年	204	359	6,555.0	734.66	180,714	清掃係 (南町分室)	ガソリン車・20年5月購入
164	多摩480 け1546	軽貨物トラック	平成22年	230	454	12,905.0	1,285.36	338,217	清掃係 (南町分室)	ガソリン車・22年5月購入
165	多摩480 こ515	軽貨物トラック	平成23年	229	448	8,085.0	880.48	234,105	清掃係 (南町分室)	ガソリン車・23年4月購入

*燃料使用量欄中、ガソリン・軽油はℓ、天然ガスはm³

5 事務分掌



第2章 清掃事業の収支状況

1 清掃事業費の年度別推移

(単位：千円)

事項 年度	歳出総決算額 ※	清 掃 費					前年比	保健衛生費 保健衛生 総務費 環境衛生費	計	総決算額に 対する比率
		清掃総務費	塵芥処理費	し尿処理費	環境基金費	計				
21	32,131,134	394,909	2,150,176	15,603	272,663	2,833,351	92.0%	111	2,833,462	8.8%
22	34,473,103	457,866	2,156,222	14,874	421,461	3,050,423	107.7%	133	3,050,556	8.8%
23	34,126,230	730,817	2,192,197	15,814	300,379	3,239,207	106.2%	183	3,239,390	9.5%
24	32,742,206	1,194,506	2,156,541	16,833	200,313	3,568,193	110.2%	137	3,568,330	10.9%
25	34,376,205	285,542	2,136,598	17,981	500,662	2,940,783	82.4%	142	2,940,925	8.6%

※ 繰出金、継続費及び繰越事業費を除く。

2 手数料収入の年度別推移

(単位：千円)

区分 年度	し尿	浄化槽 清掃	ごみ				動物の 死体	一般廃棄物 収集運搬業 許可申請 手数料	浄化槽 清掃業 許可申請 手数料	計
			家庭系	事業系	自家搬入	粗大				
21	4,202	32	408,109				95	140	5	412,583
			家庭系	事業系	自家搬入	粗大				
			279,606	30,382	71,459	26,662				
22	3,936	31	386,241				55	25	0	390,288
			家庭系	事業系	自家搬入	粗大				
			278,659	31,033	45,912	30,637				
23	4,581	18	385,025				95	150	5	389,874
			家庭系	事業系	自家搬入	粗大				
			285,249	26,813	41,169	31,794				
24	5,790	21	368,179				73	30	0	374,093
			家庭系	事業系	自家搬入	粗大				
			278,268	25,698	33,442	30,771				
25	4,548	37	371,517				117	155	5	376,379
			家庭系	事業系	自家搬入	粗大				
			288,818	26,876	22,240	33,583				

3 廃棄物会計

(1) ごみ・資源物処理経費

(単位:円)

区分	収集運搬											小計	
	燃やすごみ	燃やさないごみ	粗大ごみ	プラスチックごみ	古紙・布	びん・有害ごみ スプレー缶	空き缶・金属	ペットボトル	拠点回収	有機性資源(剪定 枝・乾燥生ごみ)	集団回収		
人件費(給与等)	28,532,472	4,671,728	4,038,644	8,361,084	13,753,219	2,837,966	3,187,254	4,802,711	371,119	60,677,279	2,117,559	133,351,035	
賃金	46,579	7,622	6,599	13,656	22,443	4,658	5,223	7,834	600	10,128	0	125,342	
報酬	391,215	64,017	55,422	114,697	188,494	39,121	43,863	65,795	5,038	85,060	0	1,052,722	
旅費	67,463	11,039	9,557	19,779	32,505	6,746	7,564	11,346	869	14,668	0	181,536	
報償費	37,098	6,071	5,256	10,877	17,875	3,710	4,160	6,239	478	8,066	15,888,160	15,987,990	
需用費	消耗品費	350,395	57,337	49,639	102,729	168,826	35,039	39,287	58,930	128,413	127,566	0	1,118,161
	燃料費	114,813	18,788	16,265	33,661	55,319	11,481	12,873	19,309	1,479	863,826	0	1,147,814
	食料費	20,750	3,396	2,940	6,084	9,998	2,075	2,327	3,490	267	4,512	0	55,839
	印刷製本費	593,270	97,081	84,047	173,936	285,848	59,327	66,518	99,777	7,641	128,991	44,100	1,640,536
	電気料金	50,686	8,294	7,181	14,861	24,422	5,069	5,683	8,525	653	290,343	0	415,717
	都市ガス料金	19,687	3,221	2,789	5,772	9,485	1,969	2,207	3,311	254	112,767	0	161,462
	上水道料金	23,032	3,769	3,263	6,753	11,098	2,303	2,583	3,874	297	131,937	0	188,909
	下水道料金	7,955	1,302	1,127	2,332	3,832	795	892	1,338	102	45,562	0	65,237
	建物等修繕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	備品等修繕	2,922	478	414	857	1,408	292	328	492	38	2,991	0	10,220
	その他修繕料	131,908	21,585	18,687	38,673	63,556	13,191	14,790	22,185	1,699	730,358	0	1,056,632
	医薬材料費	281	46	40	82	135	28	31	47	4	1,609	0	2,303
役務費	95,336	15,600	13,506	27,951	45,934	9,534	10,689	16,034	1,228	131,167	15,370	382,349	
委託料	293,617,775	48,156,509	41,531,802	86,107,162	141,564,425	29,302,978	32,905,126	49,357,690	3,643,046	3,730,304	0	729,916,817	
使用料及び賃借料	3,026,980	495,324	428,822	887,456	1,458,454	302,698	339,389	509,083	38,984	3,931,757	0	11,418,947	
工事請負費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
原材料費	4,111	673	582	1,205	1,981	411	461	691	53	894	0	11,062	
備品購入費	862,762	141,179	122,225	252,946	415,694	86,276	96,734	145,101	11,111	406,585	0	2,540,613	
負担金補助及び交付金	2,338,457	382,657	331,281	685,593	1,126,711	233,846	262,191	393,286	30,116	508,437	4,845,300	11,137,875	
補償補填及び賠償金	752	123	107	221	363	75	84	127	10	164	0	2,026	
合計	330,336,699	54,167,839	46,730,195	96,868,367	159,262,025	32,959,588	37,010,257	55,537,215	4,243,499	71,944,971	22,910,489	911,971,144	
経費合計 (A)	330,336,699	54,167,839	46,730,195	96,868,367	159,262,025	32,959,588	37,010,257	55,537,215	4,243,499	71,944,971	22,910,489	911,971,144	
収集量・処理量(t)	12,557	1,489	913	2,312	5,364	1,117	424	354	58	981	1,544	27,113	
1t当たりの処理経費	26,307	36,379	51,183	41,898	29,691	29,507	87,288	156,885	73,164	73,338	14,838	33,636	
1人当たりの処理経費	2,821	463	399	827	1,360	281	316	474	36	614	196	7,787	
1世帯当たりの処理経費	5,803	951	821	1,702	2,798	579	650	976	75	1,264	402	16,019	
ごみ処理手数料(B)	187,784,261	57,163,987	33,583,500	89,636,156		2,035,224	800,428	668,403				371,671,959	
売却益等(C)	365,137	59,785	51,683	106,999	176,003	36,318	40,788	61,461	4,749	79,621	27,099	1,009,643	
合計(A)-(B)-(C)	142,187,301	-3,055,933	13,095,012	7,125,212	159,086,022	30,888,046	36,169,041	54,807,351	4,238,750	71,865,350	22,883,390	539,289,542	
1t当たりの処理経費	11,323	-2,052	14,343	3,082	29,658	27,653	85,304	154,823	73,082	73,257	14,821	19,890	
1人当たりの処理経費	1,214	-26	112	61	1,358	264	309	468	36	614	195	4,605	
1世帯当たりの処理経費	2,498	-54	230	125	2,794	543	635	963	74	1,262	402	9,473	

人口(平成25年10月1日):117,116人

(注)

世帯数(平成25年10月1日): 56,929世帯

1し尿処理経費は除く。

2 事務経費(ごみ対策課事務経費等)、啓発に使用した経費等は、収集・中間処理・処分経費の割合に応じて按分し、それぞれに加算。

3 平成19年度以降の車両購入費について、償却期間7年で算出した。

4 中間処理場大規模改修に要した経費は、償却期間10年として算出した。(工事請負費、工事に関する委託料)

5 燃やすごみ収集に持込ごみを含む。

6 古紙・布に新聞、雑誌・ざつがみ、段ボール、紙パック等を含む。

(単位:円)

区分	中間処理												小計	処分		清掃事務 経費	収集・中間処 理・処分経費	
	焼却処理	不燃等処理	プラスチック ごみ	有害ごみ	古紙・布	びん	空き缶・金属	ペットボトル	拠点回収	可燃系粗大 ごみ	有機性資源 (剪定枝・ 乾燥生ごみ)	集団 回収		埋立 エコセメント 化	合計			
人件費(給与等)	63,788,741	25,881,729	32,061,820	327,458	218,305	2,903,457	2,685,152	2,161,220	349,288	895,051	2,597,830	0	133,870,051	21,524,879	288,745,965	218,305,065	70,440,900	
賃金	104,099	32,077	36,417	529	388	4,729	4,376	3,529	565	1,482	4,235	0	192,426	35,112	352,880	352,880	0	
報酬	874,306	269,405	305,859	4,446	3,260	39,714	36,750	29,637	4,742	12,448	35,565	0	1,616,132	294,893	2,963,747	2,963,747	0	
旅費	150,769	46,457	52,743	767	562	6,848	6,337	5,111	818	2,147	6,133	0	278,692	50,852	511,080	511,080	0	
報償費	82,909	25,548	29,005	422	309	3,766	3,485	2,811	450	1,180	3,373	0	153,258	27,965	16,169,213	281,053	15,888,160	
需用費	消耗品費	783,080	6,663,198	10,246,998	275,932	2,920	35,570	32,916	312,481	4,247	11,149	0	18,400,345	264,123	19,782,629	2,654,504	17,128,125	
	燃料費	256,590	111,264	139,768	1,305	7,049	11,655	71,708	63,529	1,392	3,653	0	678,351	86,545	1,912,710	869,797	1,042,913	
	食料費	46,374	14,289	16,223	236	173	2,106	1,949	1,572	252	660	0	85,720	15,641	157,200	157,200	0	
	印刷製本費	1,325,868	428,084	494,169	6,742	4,944	60,226	55,731	44,945	7,191	18,877	0	2,500,711	447,200	4,588,447	4,494,472	93,975	
	電気料金	113,277	4,031,763	6,246,644	576	109,962	5,146	1,100,158	989,697	614	1,613	0	12,604,058	38,207	13,057,982	383,993	12,673,989	
	都市ガス料金	43,997	78,064	115,569	224	164	1,998	1,849	1,491	239	626	0	246,011	14,840	422,313	149,141	273,172	
	水道料金	51,475	171,643	259,932	262	192	2,338	2,164	1,745	279	733	0	492,857	17,362	699,128	174,494	524,634	
	下水道料金	17,777	57,945	87,701	90	66	807	747	603	96	253	0	166,808	5,996	238,041	60,258	177,783	
	建物等修繕	0	69,919	108,581	0	1,365	0	73,710	12,285	0	0	0	0	265,860	0	265,860	0	265,860
	備品等修繕	6,531	1,584,617	2,460,028	33	5,274	297	52,775	60,071	35	93	0	0	4,170,020	2,203	4,182,443	22,140	4,160,303
	その他修繕料	294,795	4,647,875	7,180,090	1,499	1,099	13,391	12,391	9,993	1,599	4,197	0	0	12,178,921	99,431	13,334,984	999,306	12,335,678
	医薬材料費	628	193	220	3	2	29	26	21	3	9	0	0	1,160	212	3,675	2,127	1,548
	役務費	213,061	213,450	183,505	1,083	2,583	9,678	26,843	23,321	1,156	3,033	0	0	686,380	71,863	1,140,592	722,240	418,352
委託料	655,496,150	141,234,913	134,984,987	2,833,860	2,224,740	29,716,811	22,583,703	20,432,855	3,631,849	9,282,568	26,714,235	0	1,049,136,671	11,140,816	1,790,194,304	111,967,999	1,678,226,305	
使用料及び賃借料	6,764,841	4,158,495	5,587,428	286,398	25,225	307,284	4,046,329	594,717	36,691	96,313	275,180	0	22,178,901	2,281,701	35,879,549	22,931,669	12,947,880	
工事請負費	0	34,483,368	53,551,782	0	0	0	0	0	0	0	0	0	88,035,150	0	88,035,150	0	88,035,150	
原材料費	9,187	2,831	3,214	47	34	417	386	311	50	131	0	0	16,982	3,099	31,143	31,143	0	
備品購入費	2,813,144	594,129	674,523	9,804	7,190	87,583	81,047	65,361	10,458	27,452	78,433	0	4,449,124	650,340	7,640,077	6,536,077	1,104,000	
負担金補助及び交付金	5,226,099	2,662,727	3,462,568	26,573	19,487	237,389	219,673	177,156	28,345	74,405	212,587	0	12,347,009	212,051,701	235,536,585	17,715,585	217,821,000	
補償補填及び賠償金	1,681	518	588	9	6	76	71	57	9	24	68	0	3,107	567	5,700	5,700	0	
合計	738,465,379	227,464,501	258,290,362	3,778,298	2,635,299	33,451,315	31,100,276	24,994,519	4,080,368	10,438,097	30,056,291	0	1,364,754,705	249,125,548	2,525,851,397	392,291,670	2,133,559,727	
経費合計 (A)	738,465,379	227,464,501	258,290,362	3,778,298	2,635,299	33,451,315	31,100,276	24,994,519	4,080,368	10,438,097	30,056,291	0	1,364,754,705	249,125,548	2,525,851,397			
収集量・処理量(t)	12,557	2,490	2,163	38	5,364	1,002	407	321	58	188	981	1,544	27,113	768	27,113			
1t当たりの処理経費	58,809	91,351	119,413	99,429	491	33,385	76,413	77,865	70,351	55,522	30,638	0	50,336	324,382	93,160			
1人当たりの処理経費	6,305	1,942	2,205	32	23	286	266	213	35	89	257	0	11,653	2,127	21,567			
1世帯当たりの処理経費	12,972	3,996	4,537	66	46	588	546	439	72	183	528	0	23,973	4,376	44,368			
ごみ処理手数料(B)	117,000												117,000	701,540	372,490,499			
売却益等(C)	816,319	1,804,047	5,985,737	4,191	23,389,308	420,383	16,881,356	11,511,779	4,470	11,454	85,875		60,914,919	275,459	62,200,021			
合計(A)-(B)-(C)	737,532,060	225,660,454	252,304,625	3,774,107	-20,754,009	33,030,932	14,218,920	13,482,740	4,075,898	10,426,643	29,970,416	0	1,303,722,786	248,148,549	2,091,160,877			
1t当たりの処理経費	58,735	90,627	116,646	99,319	-3,869	32,965	34,936	42,002	70,274	55,461	30,551	0	48,085	323,110	77,128			
1人当たりの処理経費	6,297	1,927	2,154	32	-177	282	121	115	35	89	256	0	11,132	2,119	17,855			
1世帯当たりの処理経費	12,955	3,964	4,432	66	-365	580	250	237	72	183	526	0	22,901	4,359	36,733			

(2)し尿処理経費

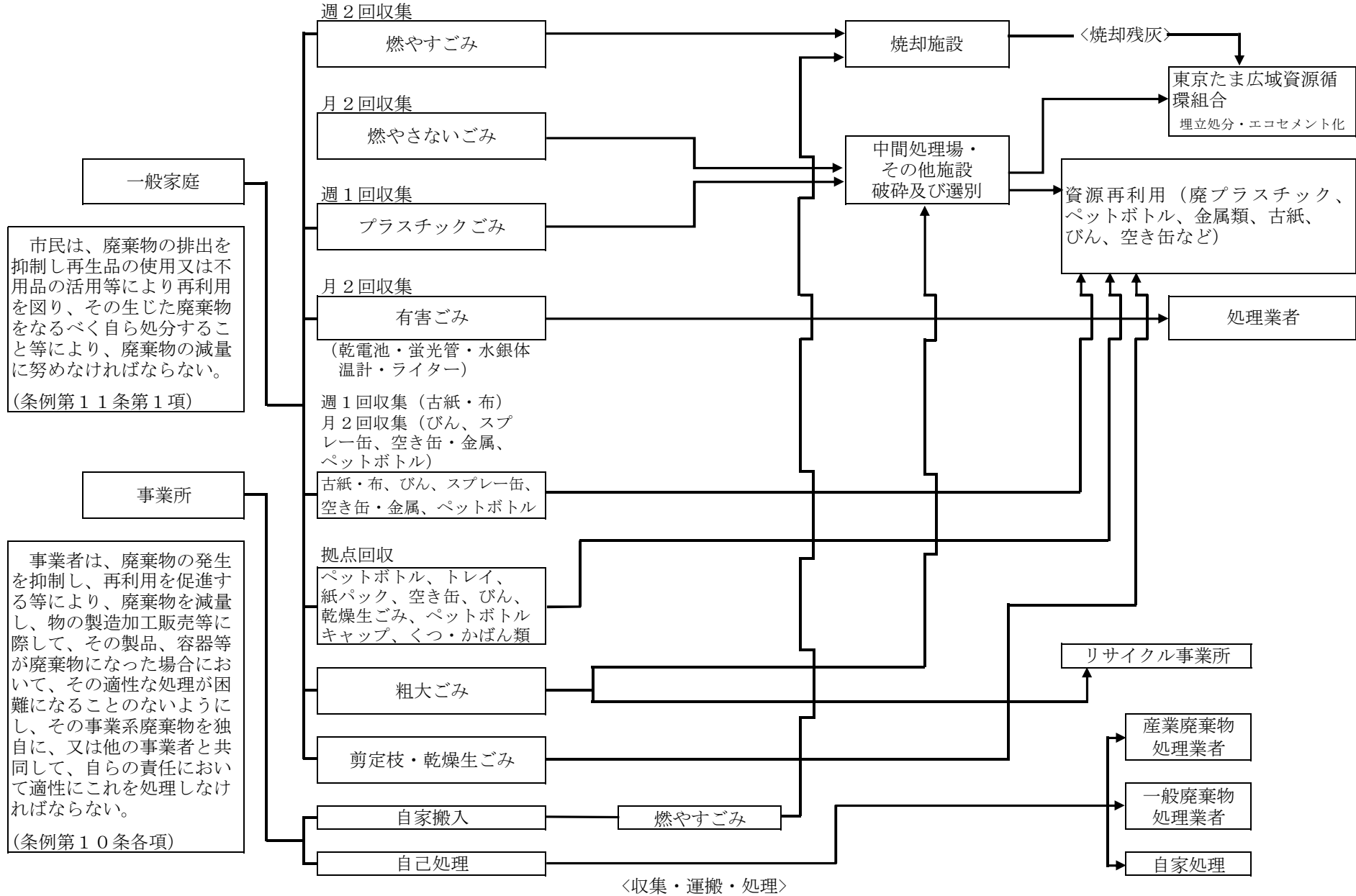
(単位:円)

区分	し尿事務	収集・運搬	処分	し尿合計
		し尿	し尿	
人件費(給与等)	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0
報酬	0	0	0	0
旅費	0	0	0	0
報償費	0	0	0	0
需用費	消耗品費	0	0	0
	燃料費	0	0	0
	食料費	0	0	0
	印刷製本費	0	0	0
	電気料金	0	0	0
	都市ガス料金	0	0	0
	上水道料金	0	0	0
	下水道料金	0	0	0
	建物等修繕	0	0	0
	備品等修繕	0	0	0
	その他修繕料	0	0	0
医薬材料費	0	0	0	0
役務費	16,240	0	0	16,240
委託料	0	9,009,000	0	9,009,000
使用料及び賃借料	0	0	0	0
工事請負費	0	0	0	0
原材料費	0	0	0	0
備品購入費	0	0	0	0
負担金補助及び交付金	0	0	8,956,000	8,956,000
補償補填及び賠償金	0	0	0	0
合計	16,240	9,009,000	8,956,000	17,981,240

経費合計 (A)	16,240	9,009,000	8,956,000	17,981,240
収集量・処理量(t)	—	82	82	82
1t当たりの処理経費	—	109,866	109,220	219,283

ごみ処理手数料(B)	0	4,589,840	0	4,589,840
売却益等(C)	0	0	0	0
合計(A)-(B)-(C)	16,240	4,419,160	8,956,000	13,391,400
1t当たりの処理経費	—	53,892	109,220	163,310

1 ごみ処理体系



2 ごみ収集状況

(単位：t)

区 分		年 度		平成23年度			平成24年度			平成25年度			
				可燃物	不燃物	計	可燃物	不燃物	計	可燃物	不燃物	計	
総人口 (10月 1 日)				116, 147人			116, 092人			117, 116人			
世帯 (10月 1 日)				56, 304世帯			56, 266世帯			56, 929世帯			
種 別	収集体制	収集方法		可燃物	不燃物	計	可燃物	不燃物	計	可燃物	不燃物	計	
燃やすごみ	委託	戸別	—	12, 580	—	13, 291	12, 270	—	12, 836	12, 195	—	12, 557	
		—	持込	711	—		566	—		362	—		
燃やさないごみ		戸別	—	—	1, 488	1, 497	—	1, 378	1, 397	—	1, 475	1, 489	
		—	持込	—	9		—	19		—	14		
プラスチックごみ		戸別	—	—	2, 206	2, 206	—	2, 317	2, 317	—	2, 312	2, 312	
		—	持込	—	—		—	—		—	—		
粗大ごみ			—	—	219	677	896	188	690	878	188	725	913
資源物		古紙	—	—	4, 577	—	4, 577	4, 485	—	4, 485	4, 682	—	4, 682
		布	—	—	696	—	696	692	—	692	682	—	682
		びん	—	—	—	1, 044	1, 044	—	1, 024	1, 024	—	1, 041	1, 041
		スプレー缶	—	—	—	36	36	—	34	34	—	38	38
		空き缶・金属	—	—	—	463	463	—	448	448	—	424	424
	ペットボトル	—	—	—	379	379	—	358	358	—	354	354	
	剪定枝	委託・直営	—	—	797	—	797	907	—	907	967	—	967
	乾燥生ごみ	直営	—	—	13	—	13	14	—	14	14	—	14
小 計				6, 083	1, 922	8, 005	6, 098	1, 864	7, 962	6, 345	1, 857	8, 202	
資源物	びん	委託	拠点	—	—	50	50	—	45	45	—	48	48
	トレイ			—	—	11	11	—	8	8	—	5	5
	乾燥生ごみ	直営		—	1	—	1	1	—	1	1	—	1
	ペットボトルキャップ			—	—	3	3	—	3	3	—	2	2
	くつ・かばん類			—	—	—	—	—	3	3	—	2	2
小 計				1	64	65	1	59	60	1	57	58	
有害ごみ	委託	戸別	—	—	44	44	—	39	39	—	38	38	
合 計				19, 594	6, 410	26, 004	19, 123	6, 366	25, 489	19, 091	6, 478	25, 569	
集 団 回 収				1, 470	25	1, 495	1, 474	31	1, 505	1, 509	35	1, 544	
総 合 計				21, 064	6, 435	27, 499	20, 597	6, 397	26, 994	20, 600	6, 513	27, 113	

※ 収集体制及び収集方法は平成25年度の状況

3 ごみ処理状況

(単位：t)

年度		23	24	25	
区分					
	焼却量	13,291	12,836	12,557	
	埋立量	87	55	44	
	資源化量	11,678	11,572	11,946	
資源物回収	新聞	771	726	754	
	雑誌	2,675	2,647	2,786	
	段ボール	1,126	1,108	1,138	
	紙パック	5	4	4	
	布	696	692	682	
	アルミ缶	166	161	155	
	スチール缶	163	158	146	
	金属	108	108	106	
	びん	生びん	65	62	61
		カレット(戸別)	946	925	941
		カレット(拠点)	50	45	48
	ペットボトル	348	327	321	
	トレイ(拠点)	11	8	5	
	乾燥生ごみ(戸別)	13	14	14	
	乾燥生ごみ(拠点)	1	1	1	
	剪定枝	797	907	967	
	ペットボトルキャップ(拠点)	3	3	2	
くつ・かばん類(拠点)	—	3	2		
施設資源化	不燃物	1,151	1,135	1,224	
	廃プラスチック	2,139	2,117	2,163	
	アルミ屑	22	21	22	
	鉄屑類	418	394	397	
	破碎不適物	4	6	7	
	その他	0	0	0	
	有害物・その他	948	1,026	1,022	
小計	26,004	25,489	25,569		
集団回収	1,495	1,505	1,544		
合計	27,499	26,994	27,113		

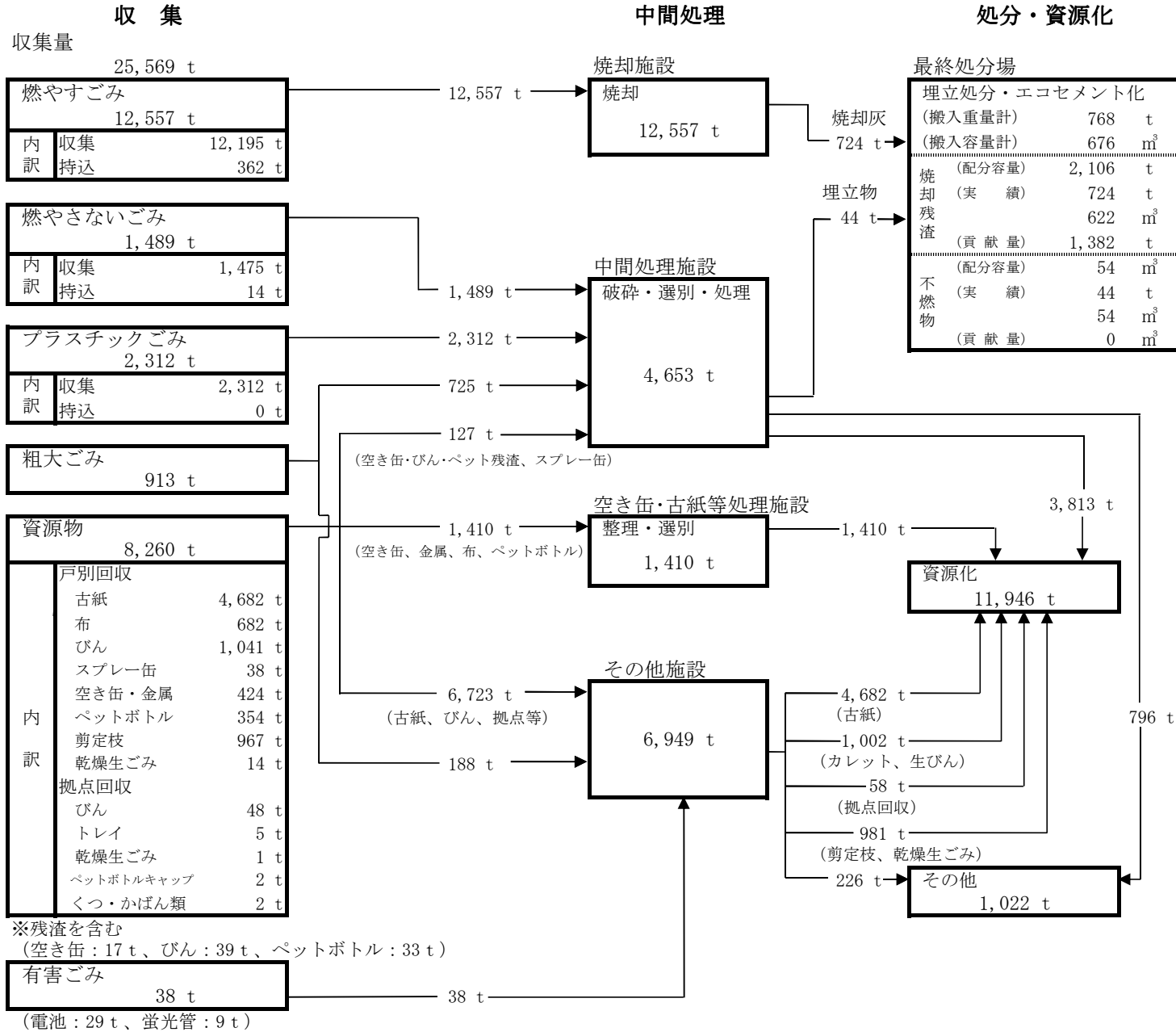
4 収集区分、ごみの種類及び収集回数

収集区分	ごみの種類	収集回数		
燃やすごみ	生ごみ、資源にならない紙類等	週2回		
燃やさないごみ	せともの、板ガラス類、耐熱ガラス、電球等	隔週1回		
プラスチックごみ	ビニール袋、ラップ類、パック類、トレイ等	週1回		
有害ごみ	乾電池、蛍光灯、水銀体温計等	隔週1回		
粗大ごみ	自転車、家具、木工品、家電製品、音響製品等	随時		
資源物	戸別回収	古紙・布	新聞、雑誌、書籍、段ボール、ざつがみ、紙パック、シュレッダー紙、衣類、毛布、タオル等	週1回
		びん	飲料用、食料品用	隔週1回
		スプレー缶	スプレー缶、卓上カセットボンベ、エアゾール缶等	
		空き缶金属	飲料用の缶、菓子の缶、茶筒、のり缶等	
		ペットボトル	飲料用、調味料用、酒類用	
		乾燥生ごみ	乾燥生ごみ	
	拠点回収	剪定枝	枝木、雑草類、落ち葉	随時
		ペットボトル	ペットボトル	週3回
		トレイ	トレイ	
		紙パック	紙パック	週1回
		空き缶	空き缶	隔週1回
		びん	びん	月3回
		乾燥生ごみ	乾燥生ごみ	週2回
ペットボトルキャップ	ペットボトルキャップ			
くつ・かばん類	くつ・かばん類	月1回		

※ 戸別回収の委託年月

燃やすごみ(H9.4)、古紙等(H10.5)、びん・スプレー缶(H16.4)、空き缶・ペットボトル(H17.4)、金属・有害ごみ(H18.4)、プラスチックごみ(H20.4)、燃やさないごみ(H22.4)、粗大ごみ(H23.4)

5 平成25年度 ゴミ処理フロー図



人口: 117,116人
世帯数: 56,929世帯
(基準日: 平成25年10月1日)

収集	収集量	25,569 t
処理	焼却量	12,557 t
	埋立量	44 t
	資源化量	11,946 t
	その他	1,022 t
集団回収量		1,544 t
1人1日当たりのごみ量	集団回収含まない	598 g
	集団回収含む	634 g
資源化率		46.7%
総資源化率		49.8%

※資源化率 資源化量を収集量で除した数値
※総資源化率 集団回収量を資源化量・収集量に加算後、総資源化量を総収集量で除した数値

資源化内訳: 11,946 t

*施設資源化 3,813 t

不燃物資源化	1,224 t	廃プラ資源化	2,163 t
アルミ屑	22 t	鉄屑類	397 t
破碎不適物	7 t		

*戸別回収分 8,075 t

生びん	61 t	カレット	941 t
アルミ缶	155 t	スチール缶	146 t
金属	106 t	ペットボトル	321 t
新聞	754 t	雑誌	2,786 t
段ボール	1,138 t	布	682 t
紙パック	4 t	剪定枝	967 t
乾燥生ごみ	14 t		

*拠点回収分 58 t

カレット	48 t	トレイ	5 t
乾燥生ごみ	1 t	ペットボトルキャップ	2 t
くつ・かばん類	2 t		

※上記の他に、東京たま広域資源循環組合にて焼却灰724 tがエコセメント化されている。

集団回収 (1,544 t) 内訳

新聞	671 t	布	80 t
雑誌	469 t	アルミ缶	26 t
段ボール	283 t	スチール缶	8 t
紙パック	6 t		

6 ごみ収集・処理状況(月別)

(1) 可燃系ごみ収集・資源物回収量

(単位:kg)

月	燃やすごみ	可燃系粗大ごみ		小計B ①+②	資源物				小計C ③+④+⑤+⑥	収集量計 I A+B+C	自家搬入 (許可業者) II	合計 I+II
	委託	委託			委託	委託・直営	直営	拠点回収				
	一般ごみ A	木質粗大 ごみ①	布団 ②		古紙等 ③	剪定枝 ④	乾燥生ごみ⑤	乾燥生ごみ⑥				
4	1,038,440	13,700	5,180	18,880	520,714	55,810	1,098	98	577,720	1,635,040	34,980	1,670,020
5	1,078,330	13,330	5,700	19,030	461,270	119,210	1,208	111	581,799	1,679,159	34,128	1,713,287
6	999,760	13,150	5,510	18,660	380,412	97,215	1,074	90	478,791	1,497,211	28,603	1,525,814
7	1,087,720	7,400	5,320	12,720	446,053	100,290	1,263	99	547,705	1,648,145	31,241	1,679,386
8	1,019,250	11,700	4,570	16,270	414,550	87,815	1,103	83	503,551	1,539,071	27,723	1,566,794
9	942,100	8,320	4,020	12,340	402,085	103,115	1,093	112	506,405	1,460,845	29,390	1,490,235
10	1,056,490	13,640	3,820	17,460	451,443	108,550	1,158	108	561,259	1,635,209	32,646	1,667,855
11	1,030,820	12,990	5,960	18,950	413,406	114,480	1,103	96	529,085	1,578,855	28,817	1,607,672
12	1,059,630	12,070	5,720	17,790	479,059	99,005	1,114	86	579,264	1,656,684	28,898	1,685,582
1	1,036,710	8,580	3,400	11,980	512,063	32,295	1,430	87	545,875	1,594,565	29,136	1,623,701
2	869,880	8,390	3,310	11,700	367,089	16,520	1,006	72	384,687	1,266,267	28,050	1,294,317
3	975,910	8,660	4,100	12,760	515,767	32,195	991	108	549,061	1,537,731	28,451	1,566,182
合計	12,195,040	131,930	56,610	188,540	5,363,911	966,500	13,641	1,150	6,345,202	18,728,782	362,063	19,090,845

(2) 可燃系ごみ・資源物処理量

(単位:kg)

月	処理量												発生焼却灰 (t)
	焼却施設へ搬入			資源化量(資源物)					その他			合計 I+II+III	
	一般ごみ ①	自家搬入 (許可業者) ②	小計 I ①+②	古紙等 ③	剪定枝 ④	乾燥生ごみ ⑤	拠点回収 乾燥生ごみ ⑥	小計 II ③+④+⑤+⑥	木質粗大ごみ ⑦	布団 ⑧	小計 III ⑦+⑧		
4	1,038,440	34,980	1,073,420	520,714	55,810	1,098	98	577,720	13,700	5,180	18,880	1,670,020	41.54
5	1,078,330	34,128	1,112,458	461,270	119,210	1,208	111	581,799	13,330	5,700	19,030	1,713,287	43.14
6	999,760	28,603	1,028,363	380,412	97,215	1,074	90	478,791	13,150	5,510	18,660	1,525,814	40.00
7	1,087,720	31,241	1,118,961	446,053	100,290	1,263	99	547,705	7,400	5,320	12,720	1,679,386	58.11
8	1,019,250	27,723	1,046,973	414,550	87,815	1,103	83	503,551	11,700	4,570	16,270	1,566,794	57.41
9	942,100	29,390	971,490	402,085	103,115	1,093	112	506,405	8,320	4,020	12,340	1,490,235	55.12
10	1,056,490	32,646	1,089,136	451,443	108,550	1,158	108	561,259	13,640	3,820	17,460	1,667,855	61.74
11	1,030,820	28,817	1,059,637	413,406	114,480	1,103	96	529,085	12,990	5,960	18,950	1,607,672	61.05
12	1,059,630	28,898	1,088,528	479,059	99,005	1,114	86	579,264	12,070	5,720	17,790	1,685,582	83.36
1	1,036,710	29,136	1,065,846	512,063	32,295	1,430	87	545,875	8,580	3,400	11,980	1,623,701	71.49
2	869,880	28,050	897,930	367,089	16,520	1,006	72	384,687	8,390	3,310	11,700	1,294,317	69.00
3	975,910	28,451	1,004,361	515,767	32,195	991	108	549,061	8,660	4,100	12,760	1,566,182	82.00
合計	12,195,040	362,063	12,557,103	5,363,911	966,500	13,641	1,150	6,345,202	131,930	56,610	188,540	19,090,845	723.96

(3) 不燃系ごみ収集・資源物回収量

(単位:kg)

月	不燃系ごみ			小計 I ①+②+③	資源物							小計 II ④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨	自家搬入 (中間処理場) III	その他	合計 I+II+III+IV
	委託				委託				拠点回収		委託				
	燃やさない ごみ ①	プラスチック ごみ ②	不燃系 粗大ごみ ③	びん ④	スプレー缶 ⑤	空き缶・金属 ⑥	ペットボトル ⑦	残渣合計 ⑧	トレイ等 ⑨	有害ごみ IV					
4	138,103	201,020	75,160	414,283	(2,940) 83,826	2,840	(1,500) 32,700	(2,850) 24,820	7,290	5,027	156,503	2,310	2,950	576,046	
5	150,207	205,260	69,130	424,597	(3,330) 95,491	2,830	(1,680) 36,620	(2,690) 28,829	7,700	7,216	178,686	910	3,130	607,323	
6	102,379	175,900	50,060	328,339	(2,790) 73,778	2,840	(1,360) 31,390	(2,830) 26,586	6,980	3,534	145,108	1,360	2,570	477,377	
7	122,404	202,280	60,690	385,374	(2,730) 79,857	3,390	(1,650) 42,760	(3,010) 35,188	7,390	5,401	173,986	1,480	3,230	564,070	
8	119,893	188,190	59,130	367,213	(3,420) 86,726	3,160	(1,390) 32,590	(3,050) 35,692	7,860	3,926	169,954	2,210	3,440	542,817	
9	103,480	181,050	62,210	346,740	(2,830) 80,538	3,050	(1,570) 37,070	(2,780) 30,669	7,180	4,986	163,493	1,350	3,050	514,633	
10	137,189	201,550	57,010	395,749	(3,310) 80,341	3,540	(1,480) 35,820	(3,050) 29,819	7,840	4,462	161,822	1,480	3,610	562,661	
11	120,018	183,110	54,220	357,348	(3,540) 82,705	2,510	(1,320) 32,020	(2,600) 22,462	7,460	3,711	150,868	750	3,630	512,596	
12	147,534	186,930	63,310	397,774	(3,710) 78,433	3,450	(1,320) 35,230	(2,500) 21,933	7,530	6,072	152,648	1,020	3,660	555,102	
1	116,994	225,490	55,150	397,634	(3,730) 104,134	3,850	(1,500) 33,920	(2,530) 23,969	7,760	4,209	177,842	780	4,030	580,286	
2	90,632	170,580	47,870	309,082	(2,900) 74,348	3,220	(1,190) 26,100	(2,530) 19,597	6,620	4,909	134,794	190	2,290	446,356	
3	125,769	190,880	70,610	387,259	(4,200) 81,836	2,910	(1,630) 30,560	(2,330) 22,059	8,160	3,961	149,486	710	1,630	539,085	
合計	1,474,602	2,312,240	724,550	4,511,392	(39,430) 1,002,013	37,590	(17,590) 406,780	(32,750) 321,623	89,770	57,414	1,915,190	14,550	37,220	6,478,352	

※ ()内は各残渣量を示す。

(4) 不燃系ごみ・資源物処理量

(単位:kg)

月	処理量																	
	埋立量	資源化量														その他 Ⅲ	合計 Ⅰ+Ⅱ+Ⅲ	
	(処分場 受入月報 数値) Ⅰ	収集後資源化(施設資源化)				小計A ①+②+③ +④+⑤	資源物								小計B ⑥+⑦+⑧+⑨+ ⑩+⑪+⑫+⑬+ ⑭+⑮			資源化量計 A+B Ⅱ
		戸別回収		拠点回収														
		生びん⑥	アルミ缶⑧	金属⑩	カレット⑫		トレイ⑬	ペットボトルキャップ⑭	くつ・かばん類⑮									
不燃物資源化①		鉄屑類③	破碎不適物⑤	カレット⑦	スチール缶⑨		ペットボトル⑪											
魔プラ資源化②	アルミ屑④																	
4		105,140	38,260			5,336	11,840	10,190										
	7,760	192,740	1,950	0	338,090	78,490	10,670	24,820	4,000	640	181	206	146,373	484,463	83,823	576,046		
5		119,030	39,990			5,476	12,560	10,690										
	0	190,080	2,040	0	351,140	90,015	13,370	28,829	6,130	680	186	220	168,156	519,296	88,027	607,323		
6		81,600	28,940			4,238	11,530	7,970										
	5,280	158,000	1,570	0	270,110	69,540	11,890	26,586	2,690	520	186	138	135,288	405,398	66,699	477,377		
7		91,640	32,750			4,532	19,280	8,850										
	5,560	190,370	1,740	3,130	319,630	75,325	14,630	35,188	4,470	600	214	117	163,206	482,836	75,674	564,070		
8		102,280	30,890			4,901	12,830	7,960										
	0	180,410	1,590	0	315,170	81,825	11,800	35,692	3,110	430	256	130	158,934	474,104	68,713	542,817		
9		84,320	30,950			3,913	16,280	8,540										
	0	164,130	1,830	1,340	282,570	76,625	12,250	30,669	4,370	230	276	110	153,263	435,833	78,800	514,633		
10		98,330	31,170			5,116	13,660	10,000										
	6,240	192,400	2,130	0	324,030	75,225	12,160	29,819	3,790	300	210	162	150,442	474,472	81,949	562,661		
11		59,250	33,340			4,310	9,740	8,970										
	6,680	167,190	1,740	1,660	263,180	78,395	13,310	22,462	3,120	210	182	199	140,898	404,078	101,838	512,596		
12		135,900	36,980			4,313	12,850	10,000										
	4,790	183,480	2,200	0	358,560	74,120	12,380	21,933	5,270	310	201	291	141,668	500,228	50,084	555,102		
1		147,730	30,810			7,614	14,000	8,000										
	6,180	202,390	2,050	1,360	384,340	96,520	11,920	23,969	3,610	320	202	77	166,232	550,572	23,534	580,286		
2		88,730	25,540			5,368	10,060	5,510										
	1,510	160,110	1,420	0	275,800	68,980	10,530	19,597	4,100	300	143	366	124,954	400,754	44,092	446,356		
3		109,580	37,660			5,556	10,140	9,590										
	0	181,200	1,870	0	330,310	76,280	10,830	22,059	3,190	370	168	233	138,416	468,726	70,359	539,085		
合計		1,223,530	397,280			60,673	154,770	106,270										
	44,000	2,162,500	22,130	7,490	3,812,930	941,340	145,740	321,623	47,850	4,910	2,405	2,249	1,787,830	5,600,760	833,592	6,478,352		

7 資源化量内訳

(単位：kg)

品 目		資源物回収による資源化				施設資源化	合 計
		戸別回収	拠点回収	集団回収	小 計		
新 聞		753,730	—	671,364	1,425,094	—	1,425,094
雑 誌		2,786,515	—	468,407	3,254,922	—	3,254,922
段ボール		1,137,740	—	282,931	1,420,671	—	1,420,671
紙パック		3,855	—	6,238	10,093	—	10,093
布		682,071	—	80,062	762,133	—	762,133
剪定枝		966,500	—	—	966,500	—	966,500
アルミ缶		154,770	—	26,123	180,893	—	180,893
スチール缶		145,740	—	8,374	154,114	—	154,114
金 属		106,270	—	—	106,270	—	106,270
びん	生びん	60,673	—	458	61,131	—	61,131
	カレット	941,340	47,850	—	989,190	—	989,190
ペットボトル		321,623	—	—	321,623	—	321,623
トレイ		—	4,910	—	4,910	—	4,910
乾燥生ごみ		13,641	1,150	—	14,791	—	14,791
ペットボトルキャップ		—	2,405	—	2,405	—	2,405
くつ・かばん類		—	2,249	—	2,249	—	2,249
不燃物・廃プラスチック		—	—	—	—	3,386,030	3,386,030
アルミ屑		—	—	—	—	22,130	22,130
鉄屑類		—	—	—	—	397,280	397,280
破砕不適物		—	—	—	—	7,490	7,490
合 計		8,074,468	58,564	1,543,957	9,676,989	3,812,930	13,489,919

※上記の他に、東京たま広域資源循環組合にて723,960kgがエコセメント化されている。

8 資源物回収による資源化（戸別回収の年度別・品目別資源化量）

（単位：kg）

年度 品目		23	24	25
		新聞	771,630	726,090
雑誌	2,674,700	2,647,215	2,786,515	
段ボール	1,125,805	1,108,170	1,137,740	
紙パック	4,820	4,055	3,855	
布	695,545	691,411	682,071	
剪定枝	797,065	907,385	966,500	
アルミ缶	165,490	160,770	154,770	
スチール缶	163,370	158,270	145,740	
金属	107,880	108,480	106,270	
びん	生びん	65,055	61,789	60,673
	カレット	945,885	924,685	941,340
ペットボトル	348,279	327,259	321,623	
乾燥生ごみ	12,743	14,371	13,641	
合計	7,878,267	7,839,950	8,074,468	

9 資源物回収による資源化（拠点回収の年度別・品目別資源化量）

（単位：kg）

年度 品目		23	24	25
びん（カレット）		49,590	45,050	47,850
トレイ		11,418	7,520	4,910
乾燥生ごみ		1,440	1,234	1,150
ペットボトルキャップ		2,844	2,468	2,405
くつ・かばん類		—	3,169	2,249
合計		65,292	59,441	58,564

10 集団回収

(1) 年度別実施団体登録数・実施回数及び収集量

年度 区分	23				24				25			
	子ども会	自治会	その他の 団体	計	子ども会	自治会	その他の 団体	計	子ども会	自治会	その他の 団体	計
登録数 (件) (※)	43	54	27	124	43	59	27	129	42	72	26	140
回数 (回)	386	901	305	1,592	386	996	331	1,713	379	1,153	311	1,843
収集量 (kg)	1,494,930				1,504,590				1,543,957			

※平成26年3月31日現在

(2) 年度別・品目別収集量

(単位：kg)

品目	23	24	25
新聞	708,720	680,450	671,364
雑誌	454,447	462,716	468,407
段ボール	231,270	247,095	282,931
紙パック	6,329	5,974	6,238
アルミ缶	20,964	24,193	26,123
スチール缶	4,001	7,170	8,374
布	69,094	76,771	80,062
びん	105	221	458
合計	1,494,930	1,504,590	1,543,957

(3) 月別・品目別収集量

(単位：kg)

品目 月	新聞	雑誌	段ボール	紙パック	布	アルミ缶	スチール 缶	びん	合計
4	58,850	53,575	23,270	518	7,951	1,871	713	32	146,780
5	59,840	41,075	22,625	697	9,567	2,299	645	30	136,778
6	51,360	34,870	20,745	559	7,120	2,550	560	43	117,807
7	63,730	39,409	24,595	568	6,737	2,506	704	54	138,303
8	45,431	33,445	21,174	394	5,366	2,025	673	52	108,560
9	55,703	35,303	22,965	633	4,737	2,722	487	17	122,567
10	52,110	36,585	22,460	485	7,379	2,071	674	42	121,806
11	62,945	35,690	25,095	648	8,477	2,036	693	23	135,607
12	62,425	37,795	26,575	468	6,243	2,293	629	31	136,459
1	57,325	49,710	33,187	513	7,364	2,037	708	46	150,890
2	43,815	29,745	17,415	336	3,806	1,435	1,222	64	97,838
3	57,830	41,205	22,825	419	5,315	2,278	666	24	130,562
計	671,364	468,407	282,931	6,238	80,062	26,123	8,374	458	1,543,957

1 1 資源物拠点回収場所（平成26年3月31日現在）

（上部は中央線北側、下部は南側）

回収箱設置場所	所在地	トレイ	ペットボトル	紙パック	空き缶	ペットボトルキャップ	生ゴミ乾燥物
中央線北側	グレース東小金井店	梶野町5-2-22	○	○	×	×	×
	婦人会館	梶野町5-10-32	○	○	○	×	○
	総合体育館	関野町1-13-1	×	×	×	×	○
	公民館緑分館（緑センター）	緑町3-3-23	○	○	○	×	○
	グリーンタウン小金井	緑町3-5	☆	×	×	×	×
	公民館本町分館	本町2-15-11	○	○	○	×	○
	いなげや本町店	本町3-1-1	●	●	●	×	×
	小金井本町住宅	本町4-8	☆	×	×	×	×
	上之原会館	本町5-6-19	○	○	○	×	○
	西友小金井店	本町5-12-4	○	○	●	○	×
	ダイエーグルメシティ小金井店	本町5-34-14	●	×	●	×	×
	上水公園運動施設内	桜町2-2-31	×	×	×	×	○
	桜町上水会館	桜町2-8-13	×	×	○	×	○
	小金井市文書倉庫	貫井北町3-31-18	○	×	×	×	×
	オリンピック小金井店	貫井北町4-3-1	●	●	●	×	×
	小金井市保健センター	貫井北町5-18-18	○	×	×	×	○
	第二小学校	桜町2-3-58	×	○	×	○	×
	第三小学校	梶野町5-7-1	×	○	×	○	×
	本町小学校	本町5-29-21	×	○	×	○	×
	第一中学校	桜町2-3-15	×	○	×	○	×
緑小学校	緑町4-15-39	×	○	×	○	×	
緑中学校	緑町2-11-47	×	○	×	○	×	
中央線南側	公民館東分館（東センター）	東町1-39-1	○	○	○	×	○
	住都公団プラザ新小金井	東町4-23	☆	×	×	×	×
	いなげや中町店	中町2-16-17	●	●	●	×	×
	栗山公園健康運動センター	中町2-21-1	×	×	×	×	○
	大丸ピーコック	中町2-23-23	●	○	●	×	×
	福祉会館	中町4-15-14	○	×	×	×	○
	西之台会館	前原町3-8-1	×	×	○	×	○
	JA東京むさし小金井経済センター	本町1-13-6	○	×	×	×	×
	市役所本庁舎（旧消防署建物前）	本町6-6-6	○	○	○	×	×
	イトーヨーカドー武蔵小金井店	本町6-14-9	●	●	●	●	×
	コープとうきょうぬくい坂下店	貫井南町2-7-16	●	●	●	●	×
	公民館貫井南分館（南センター）	貫井南町4-3-23	○	○	○	×	○
	都公社小金井貫井住宅	貫井南町5-3	☆	☆	×	×	×
	いなげや貫井南店	貫井南町5-14-18	●	●	●	×	×
	第四小学校	貫井南町3-9-1	×	○	×	○	×
	南中学校	貫井南町1-26-1	×	○	×	○	×
	東小学校	東町4-25-6	×	○	×	○	×
	東中学校	東町1-5-33	×	○	×	○	×
	前原小学校	前原町3-4-22	×	○	×	○	×
	第一小学校	本町1-1-6	×	○	×	○	×
第二中学校	中町1-8-25	×	○	×	○	×	

※ ○印は回収箱を設置して収集しています。×印は回収していません。

☆印は居住者専用の回収箱です。

●印は独自のルートで処分します。

※ ペットボトルキャップについては、市が回収している所のみ掲載しています。

12 年度別生ごみ減量化処理機器購入費補助と堆肥化バケツ貸与の状況

年 度		23	24	25
補助状況	件数 (件)	277	237	265
	補助金額 (円)	11,575,000	9,898,700	11,528,900
貸与状況	世帯数 (世帯)	124	77	52
	個数 (個)	164	77	52

13 一般廃棄物処理業許可業者数

(単位：件)

種 類 \ 年 度	23	24	25
一般廃棄物収集運搬業	34	35	37
浄化槽清掃業	1	1	1

1.4 資源物処理施設

(1) 資源物処理場の概要

名 称 空缶・古紙等処理場
所 在 地 小金井市中町3-19-16
処 理 内 容 古布等の整理、空き缶の選別・プレス、ペットボトルのベール化

① 空缶処理施設

稼働開始日 平成8年10月

建 物 平屋

床 面 積 260m²

・選別プレス機

品 名 : リサイクル4

型 式 : R4W-450

選 別 方 法 : 4種選別 (アルミ、スチール、びん、小型ごみ)

プ レ ス 方 式 : 油圧プレス

操 作 機 能 : 全自動

② ペットボトル処理施設 (古布等の整理も含む)

稼働開始日 平成9年9月

建 物 重量鉄骨造平屋建

建 物 面 積 356.4m²

・ペットボトル減容機

名 称 : PETボトル減容機 (油研工業株式会社)

型 式 : YB-40P-A-43

処 理 能 力 : 400kg/h

ベ ー ル 寸 法 : 640×430×350mm

ベ ー ル 重 量 : 15~20kg

電 動 機 : 11kw-4P (3相200V)

穴 明 け 機 構 : 加圧プレートに穴明け機構付き

・破袋機

名 称 : 二軸破袋機

型 式 : KH-900

処 理 能 力 : 20~24m³/h

第4章 粗大ごみ処理及び動物の死体処理

1 粗大ごみ収集状況

(単位：t)

年度 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
23	84	69	83	70	80	75	74	77	70	62	61	83	888
24	92	85	66	68	74	60	78	76	70	62	61	89	881
25	94	88	68	73	75	75	75	73	81	67	60	83	912

2 粗大ごみ処理申込状況

(単位：件)

年度 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
23	2,965	2,706	3,620	3,070	3,238	3,105	3,177	3,481	3,075	2,864	2,390	2,801	36,492
24	3,299	3,537	3,028	3,213	3,132	2,624	3,293	3,248	3,042	2,709	2,373	3,045	36,543
25	3,441	3,613	3,016	3,395	3,095	3,024	3,212	3,265	3,314	3,122	2,447	2,892	37,836

3 粗大ごみの種類及び数量

(単位：台、個)

種類 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
布団	724	768	706	793	655	570	656	704	690	555	475	547	7,843
自転車	375	382	270	274	317	317	312	285	302	273	192	290	3,589
いす	597	587	451	473	453	449	465	507	505	431	363	480	5,761
本棚	568	485	308	369	398	424	384	382	439	361	390	473	4,981
じゅうたん (敷物)	336	366	313	380	342	296	300	315	287	281	263	309	3,788
掃除機	126	137	137	156	157	113	122	133	149	140	130	143	1,643
ストーブ (ファンヒーター)	203	205	153	145	120	115	111	201	227	204	155	179	2,018
テーブル (座卓)	315	270	214	229	223	206	229	268	268	205	212	267	2,906
A V機器	135	143	93	102	131	130	99	102	126	129	96	111	1,397
タンス	252	199	154	175	155	182	154	149	189	138	157	207	2,111
衣装ケース	352	334	235	251	218	248	281	278	267	215	203	292	3,174
カラーボックス (小棚)	503	391	295	313	332	386	380	283	359	321	327	447	4,337
ソファ	140	97	67	94	111	91	94	111	119	108	94	125	1,251
マットレス	180	149	140	151	137	123	146	138	129	140	110	147	1,690
ベッド	196	143	129	128	136	134	158	129	149	126	137	223	1,788
ベッドマット	83	79	68	61	81	89	84	83	90	59	58	99	934
電子レンジ	173	128	118	150	138	135	155	168	147	203	163	211	1,889
スキー	65	84	45	43	38	41	41	49	50	48	34	45	583
扇風機	70	86	96	212	183	169	190	174	132	83	47	78	1,520

こたつ	87	112	64	75	79	91	93	127	105	84	84	106	1,107
机	102	83	50	46	48	57	55	41	53	59	48	70	712
ガステーブル	131	108	75	88	115	79	79	80	82	102	85	143	1,167
ミシン	30	38	31	37	26	41	38	29	27	19	26	28	370
健康・運動器具	56	76	58	50	57	65	58	64	77	69	58	53	741
乳母車	84	99	70	64	66	88	71	51	73	69	52	75	862
プリンター	140	140	92	121	100	107	120	134	169	190	123	115	1,551
物置（スチール保管庫）	20	13	20	19	18	18	12	14	9	5	9	16	173
その他	2,009	2,284	1,626	1,805	1,735	1,731	1,827	1,719	1,889	1,522	1,346	1,640	21,133
計	8,052	7,986	6,078	6,804	6,569	6,495	6,714	6,718	7,108	6,139	5,437	6,919	81,019

4 動物の死体処理状況

(単位：体)

内訳 年度	犬			猫			その他			合計
	飼	野良	計	飼	野良	計	飼	野良	計	
23	20	4	24	12	146	158	19	6	25	207
24	9	0	9	13	139	152	3	33	36	197
25	9	1	10	25	99	124	5	29	34	168

(単位：体)

内訳 月別	犬			猫			その他			合計
	飼	野良	計	飼	野良	計	飼	野良	計	
4	1	0	1	3	2	5	0	2	2	8
5	0	0	0	1	9	10	0	2	2	12
6	0	0	0	2	14	16	1	1	2	18
7	2	0	2	2	8	10	0	8	8	20
8	1	0	1	2	11	13	0	5	5	19
9	2	0	2	1	6	7	1	2	3	12
10	1	0	1	3	8	11	2	1	3	15
11	0	0	0	1	7	8	0	3	3	11
12	0	0	0	2	6	8	0	0	0	8
1	2	0	2	3	6	9	0	2	2	13
2	0	0	0	2	8	10	0	2	2	12
3	0	1	1	3	14	17	1	1	2	20
計	9	1	10	25	99	124	5	29	34	168

第5章 可燃物中間処理

1 可燃ごみ処理施設

多摩地域における緊急的・人道的な立場による支援状況について

施設名	年度	搬入量 (t)	搬入受付 日数 (日)	搬入台数 (台)	1日平均		
					搬入台数 (台)	搬入量 (t)	
内 訳	八王子市	23	432	21	177	8	21
		24	—	—	—	—	—
		25	—	—	—	—	—
	三鷹市	23	373	39	175	4	10
		24	1,499	150	642	4	10
		25	—	—	—	—	—
	昭島市	23	393	35	215	6	11
		24	1,641	146	736	5	11
		25	1,787	126	742	6	14
町田市	23	227	19	99	5	12	
	24	—	—	—	—	—	
	25	—	—	—	—	—	
日野市	23	794	36	411	11	22	
	24	1,667	123	853	7	14	
	25	—	—	—	—	—	
国分寺市	23	1,002	82	550	7	12	
	24	—	—	—	—	—	
	25	1,036	65	498	8	16	
西多摩衛生組合	23	—	—	—	—	—	
	24	—	—	—	—	—	
	25	1,512	44	690	16	34	
多摩川衛生組合	23	8,923	223	4,822	22	40	
	24	7,463	287	3,842	13	26	
	25	7,860	283	3,954	14	28	
多摩ニュータウン環境組合	23	436	44	170	4	10	
	24	—	—	—	—	—	
	25	—	—	—	—	—	
ごみ処理支援による処理	23	12,580	312	6,619	21	40	
	24	12,270	308	6,073	20	40	
	25	12,195	307	5,884	19	40	
民間施設による処理	23	711	314	573	2	2	
	24	566	310	568	2	2	
	25	362	310	592	2	1	
ごみ処理支援及び民間施設による処理	23	13,291	314	7,192	23	42	
	24	12,836	310	6,641	21	41	
	25	12,557	310	6,476	21	41	

2 可燃ごみ組成分析結果（乾ベース）

（単位：kg）

測定月 測定区分		H25. 7. 10		H25. 10. 9		H25. 12. 25		H26. 3. 19		年間	
		重量	組成比	重量	組成比	重量	組成比	重量	組成比	重量	組成比
ごみの種類・組成 (乾式)	紙類	0.558	22.6%	1.929	45.9%	1.436	44.9%	1.446	48.8%	5.369	41.8%
	布類	0.511	20.7%	0.29	6.9%	0.149	4.7%	0.071	2.4%	1.021	8.0%
	ビニール・合成樹脂類	0.428	17.3%	0.895	21.3%	0.596	18.6%	0.431	14.5%	2.35	18.3%
	ゴム・皮革類	0.032	1.3%	0.018	0.4%	0.063	2.0%	0.019	0.6%	0.132	1.0%
	木・竹・わら類	0.382	15.4%	0.411	9.8%	0.233	7.3%	0.213	7.2%	1.239	9.7%
	厨芥類	0.453	18.3%	0.538	12.8%	0.549	17.2%	0.642	21.7%	2.182	17.0%
	その他可燃物	0.081	3.3%	0.089	2.1%	0.135	4.2%	0.097	3.3%	0.402	3.1%
	金属類	0.018	0.7%	0.011	0.3%	0.026	0.8%	0.032	1.1%	0.087	0.7%
	ガラス類	—	—	—	—	—	—	0.012	0.4%	0.012	0.1%
	土砂・陶磁器類	0.01	0.4%	0.021	0.5%	0.01	0.3%	—	—	0.041	0.3%
	その他不燃物	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—
合計		2.473	100%	4.202	100%	3.197	100%	2.963	100%	12.835	100%

第6章 不燃物中間処理

1 小金井市中間処理場の概要

- | | |
|----------|--------------------------|
| (1) 名 称 | 小金井市中間処理場（不燃ごみ・粗大ごみ処理施設） |
| 所在地 | 小金井市貫井北町一丁目8番25号 |
| 処理能力 | 30 t/5 h |
| 建築面積 | 615.88㎡（延べ面積1,025.54㎡） |
| 構造 | 鉄骨・鉄筋コンクリート造り |
| 着 工 | 昭和60年8月2日 |
| 竣 工 | 昭和61年11月29日 |
| 建設費 | 565,000千円（昭和60・61年度事業） |
| 主要機器改修工事 | 平成6年12月 |
| 大規模改修工事 | 平成19年3月 |

(2) 施設の目的

日の出町二ツ塚廃棄物広域処分場への埋立物の搬入については、日の出町との協定で、金属類、有害物（乾電池、蛍光灯、体温計）は、投入しないこと。また、最大寸法は15cm角以下としなければならない等の条件があり、これらの条件を満たすために必要な破碎・選別処理を行う施設です。

(3) 施設の特徴

狭い敷地をカバーするために「縦空間」を有効利用するための堅型回転式破碎機を採用し、また、破碎処理物はベルトコンベアで2階フロアーに搬送し、機械選別処理する技術を取り入れた設計による、省エネルギー・資源化処理に適応したプラントです。

ア 破碎設備

不燃ごみ及び粗大ごみは、破碎機で効率よく破碎します。長尺物などの大型不燃性粗大ごみは、切断プレス機で一定の大きさに切断した後、破碎機へ投入します。

イ 選別設備

選別設備は、吊下磁選機、風力選別機、回転ふるい選別機、アルミ選別機の4つの組み合わせにより、鉄屑、アルミ屑、埋立物、資源化物の4種類に効率良く選別し、選別した鉄屑、アルミ屑は資源利用を行っています。

ウ 中継施設

収集されたプラスチックごみを、一時、ごみ貯留ピットに貯留します。ごみ

貯留ピットに貯留されたプラスチックごみは、パッカー車積込装置により10トンパッカー車に積替え、資源化選別施設に搬送されます。

(4) 公害防止対策

ア 騒音対策

場内全体から発生する騒音を吸音壁、防音扉を設けて遮音し、環境基準値以下としています。

イ 振動対策

破砕機から発生する振動は、専用の鉄筋コンクリート造りの独立基礎を設けて吸収する方式を採用し、環境基準値以下としています。

ウ 粉じん対策

粉じんが発生する恐れのある箇所（受入ホップ、破砕機、各種選別機など）に吸引ダクトを設置し、サイクロン・バグフィルター式集じん機で処理しています。

エ 臭気対策

サイクロン・バグフィルター式集じん機で処理した空気は、さらに活性炭脱臭を行い、また、強い臭気（破砕機・ごみ貯留ピットからの臭気）は、オゾン脱臭、スクラバー式脱臭、活性炭脱臭の3段方式で処理しています。

オ 廃水処理

施設内で発生した汚水は、除害設備で浄化处理し放流しています。

(5) 運営体制

ア 所属	環境部ごみ対策課中間処理場担当		
イ 配置	中間処理場担当課長	1人	} 総数 9人
	施設係主任	1人	
	委託作業員	7人	

(6) 業務分担

ア 事務	2人（市職員）		
イ 運転作業	7人	・総括責任者	1人（委託）
		・副総括責任者	1人（委託）
		・班長	1人（委託）
		・作業員	4人（委託）

2 年度別不燃ごみ・粗大ごみ等搬入搬出量

(1) 搬入量

上段：台数（台） 下段：搬入量（kg）

年度	不燃ごみ			粗大ごみ	金属	スチール缶	アルミ缶	スプレー缶	有害ごみ	資源残渣			リサイクル粗大残渣	搬入合計
	プラスチックごみ	燃やさないごみ	小計							缶	ペットボトル	びん		
23	3,158	1,749	4,907	2,119	514	112	57	515	514	257	257	55	14	9,321
	2,206,450	1,455,600	3,662,050	896,020	107,880	163,370	165,490	35,630	57,100	26,160	31,280	32,890	9,700	5,187,570
24	3,194	1,734	4,928	2,058	511	102	72	531	531	256	256	51	35	9,331
	2,316,610	1,471,830	3,788,440	879,580	108,480	158,270	160,770	34,270	49,770	20,820	30,860	37,110	18,270	5,286,640
25	3,077	1,734	4,811	2,170	513	104	80	517	519	256	256	53	32	9,311
	2,312,240	1,459,340	3,771,580	914,080	106,270	145,740	154,770	37,590	52,670	17,590	32,750	39,430	14,550	5,287,020

※ 中間処理場計量値

(2) 搬出量

上段：台数（台） 下段：搬出量（kg）

年度	埋立物	廃プラ資源化	資源化1	資源化2	鉄屑	アルミ屑	(注1) 金属	スチール缶	アルミ缶	破碎不適物	有害物	可燃粗大	布 団	再利用	搬出合計
23	12	434	160	91	204	259	[64] 578	112	57	4	182	35	36	2	[64] 2,166
	86,790	2,139,280	1,150,720	690,800	358,720	21,890	[59,220] 167,100	163,370	165,490	4,510	45,320	166,880	51,830	330	[59,220] 5,213,030
24	9	437	162	111	190	256	[41] 552	102	72	4	158	30	50	19	[41] 2,152
	55,040	2,116,840	1,134,700	802,850	351,750	20,630	[42,720] 151,200	158,270	160,770	6,410	41,620	134,180	53,390	1,900	[42,720] 5,189,550
25	8	448	176	111	176	259	[36] 549	104	80	5	125	31	38	13	[36] 2,123
	44,000	2,162,500	1,223,530	800,240	350,770	22,130	[46,510] 152,780	145,740	154,770	7,490	36,520	131,930	56,610	990	[46,510] 5,290,000

※ 中間処理場計量値（埋立物は搬入先計量値）

(注1) 金属〔 〕内は中間処理場で選別された発生量

3 年度別不燃ごみ・粗大ごみ等施設資源化量

(単位：kg)

年度	廃プラ資源化	資源化1	資源化2	鉄屑	アルミ屑	金属	破碎不適物	合計
23	2,139,280	1,150,720	690,800	358,720	21,890	59,220	4,510	4,425,140
24	2,116,840	1,134,700	802,850	351,750	20,630	42,720	6,410	4,475,900
25	2,162,500	1,223,530	800,240	350,770	22,130	46,510	7,490	4,613,170

※ 中間処理場計量値

4 搬入状況

上段：台数（台） 下段：搬入量（kg）

月	不燃ごみ			粗大ごみ	金属	スチール缶	アルミ缶	スプレー缶	有害ごみ	資源残渣			リサイクル粗大残渣	搬入合計
	プラスチックごみ	燃やさないごみ	小計							缶	ペットボトル	びん		
4	272	151	423	198	44	8	6	44	44	22	22	4	4	819
	201,020	143,800	344,820	94,190	10,190	10,670	11,840	2,840	4,390	1,500	2,850	2,940	2,310	488,540
5	279	160	439	211	46	11	6	46	46	23	23	5	2	858
	205,260	146,460	351,720	88,190	10,690	13,370	12,560	2,830	4,140	1,680	2,690	3,330	910	492,110
6	242	130	372	171	40	8	6	40	40	20	20	4	2	723
	175,900	105,750	281,650	68,860	7,970	11,890	11,530	2,840	3,440	1,360	2,830	2,790	1,360	396,520
7	274	153	427	192	46	10	10	46	46	23	23	4	4	831
	202,280	119,350	321,630	73,450	8,850	14,630	19,280	3,390	3,520	1,650	3,010	2,730	1,480	453,620
8	266	140	406	187	44	9	7	44	44	22	22	5	4	794
	188,190	113,430	301,620	75,460	7,960	11,800	12,830	3,160	3,390	1,390	3,050	3,420	2,210	426,290
9	242	137	379	181	42	9	8	42	42	21	21	4	3	752
	181,050	111,680	292,730	74,600	8,540	12,250	16,280	3,050	3,690	1,570	2,780	2,830	1,350	419,670
10	260	153	413	173	46	8	7	46	46	23	23	4	3	792
	201,550	133,010	334,560	74,580	10,000	12,160	13,660	3,540	4,690	1,480	3,050	3,310	1,480	462,510
11	236	140	376	175	42	10	5	42	42	21	21	5	2	741
	183,110	122,560	305,670	73,240	8,970	13,310	9,740	2,510	4,260	1,320	2,600	3,540	750	425,910
12	241	142	383	191	41	8	7	40	40	20	20	5	3	758
	186,930	127,510	314,440	81,140	10,000	12,380	12,850	3,450	5,970	1,320	2,500	3,710	1,020	448,780
1	297	154	451	167	40	9	7	46	46	20	20	4	2	812
	225,490	127,760	353,250	67,130	8,000	11,920	14,000	3,850	5,800	1,500	2,530	3,730	780	472,490
2	226	129	355	144	40	6	5	40	40	20	20	4	1	675
	170,580	85,380	255,960	59,760	5,510	10,530	10,060	3,220	4,300	1,190	2,530	2,900	190	356,150
3	242	145	387	180	42	8	6	41	43	21	21	5	2	756
	190,880	122,650	313,530	83,480	9,590	10,830	10,140	2,910	5,080	1,630	2,330	4,200	710	444,430
合計	3,077	1,734	4,811	2,170	513	104	80	517	519	256	256	53	32	9,311
	2,312,240	1,459,340	3,771,580	914,080	106,270	145,740	154,770	37,590	52,670	17,590	32,750	39,430	14,550	5,287,020
月平均	256.4	144.5	400.9	180.8	42.8	8.7	6.7	43.1	43.3	21.3	21.3	4.4	2.7	775.9
	192,686.7	121,611.7	314,298.3	76,173.3	8,855.8	12,145.0	12,897.5	3,132.5	4,389.2	1,465.8	2,729.2	3,285.8	1,212.5	440,585.0
1日平均	12.0	6.8	18.8	8.5	2.0	0.4	0.3	2.0	2.0	1.0	1.0	0.2	0.1	36.4
	9,032.2	5,700.5	14,732.7	3,570.6	415.1	569.3	604.6	146.8	205.7	68.7	127.9	154.0	56.8	20,652.4

※ 中間処理場計量値 1日平均は中間処理場の稼働日数256日で除した数値

5 搬出状況

上段：台数（台） 下段：搬出量（kg）

月	埋立物	廃プラ 資源化	不燃物 資源化1	不燃物 資源化2	鉄 屑	アルミ屑	金 属	スチール缶	アルミ缶	破碎不適物	有害物	可燃粗大	布 団	再利用	搬出合計
4	1	40	15	11	14	22	48	8	6	0	11	3	4	2	185
	7,760	192,740	105,140	81,160	34,250	1,950	14,200	10,670	11,840	0	2,950	13,700	5,180	150	481,690
5	0	40	18	11	15	26	50	11	6	0	10	3	4	1	195
	0	190,080	119,030	85,180	33,830	2,040	16,850	13,370	12,560	0	3,130	13,330	5,700	30	495,130
6	1	32	12	10	12	20	42	8	6	0	9	3	4	1	160
	5,280	158,000	81,600	64,400	26,410	1,570	10,500	11,890	11,530	0	2,570	13,150	5,510	140	392,550
7	1	39	13	10	15	23	51	10	10	2	10	2	4	1	191
	5,560	190,370	91,640	72,750	25,820	1,740	15,780	14,630	19,280	3,130	3,230	7,400	5,320	40	456,690
8	0	37	13	9	17	22	46	9	7	0	9	3	3	1	176
	0	180,410	102,280	65,550	28,320	1,590	10,530	11,800	12,830	0	2,850	11,700	4,570	60	432,490
9	0	34	11	10	14	21	44	9	8	1	10	2	3	1	168
	0	164,130	84,320	76,090	27,740	1,830	11,750	12,250	16,280	1,340	2,850	8,320	4,020	50	410,970
10	1	40	12	10	14	23	49	8	7	0	13	3	2	2	184
	6,240	192,400	98,330	78,700	28,320	2,130	12,850	12,160	13,660	0	3,360	13,640	3,820	110	465,720
11	1	35	8	14	14	21	46	10	5	1	12	3	4	1	175
	6,680	167,190	59,250	98,530	28,880	1,740	13,430	13,310	9,740	1,660	3,380	12,990	5,960	70	422,810
12	1	39	21	6	15	20	45	8	7	0	12	3	3	1	181
	4,790	183,480	135,900	46,730	32,130	2,200	14,850	12,380	12,850	0	3,410	12,070	5,720	40	466,550
1	1	42	23	4	17	20	41	9	7	1	12	2	2	0	181
	6,180	202,390	147,730	19,970	29,640	2,050	9,170	11,920	14,000	1,360	3,780	8,580	3,400	0	460,170
2	1	33	13	7	14	20	42	6	5	0	7	2	2	1	153
	1,510	160,110	88,730	42,070	22,640	1,420	8,410	10,530	10,060	0	2,040	8,390	3,310	190	359,410
3	0	37	17	9	15	21	45	8	6	0	10	2	3	1	174
	0	181,200	109,580	69,110	32,790	1,870	14,460	10,830	10,140	0	2,970	8,660	4,100	110	445,820
合計	8	448	176	111	176	259	549	104	80	5	125	31	38	13	2,123
	44,000	2,162,500	1,223,530	800,240	350,770	22,130	152,780	145,740	154,770	7,490	36,520	131,930	56,610	990	5,290,000
月 平均	0.7	37.3	14.7	9.3	14.7	21.6	45.8	8.7	6.7	0.4	10.4	2.6	3.2	1.1	176.9
	3,666.7	180,208.3	101,960.8	66,686.7	29,230.8	1,844.2	12,731.7	12,145.0	12,897.5	624.2	3,043.3	10,994.2	4,717.5	82.5	440,833.3
1日 平均	0.0	1.8	0.7	0.4	0.7	1.0	2.1	0.4	0.3	0.0	0.5	0.1	0.1	0.1	8.3
	171.9	8,447.3	4,779.4	3,125.9	1,370.2	86.4	596.8	569.3	604.6	29.3	142.7	515.4	221.1	3.9	20,664.1

※ 中間処理場計量値（埋立物は搬入先の計量値） 1日平均は中間処理場の稼働日数256日で除した数値

6 稼働日数及び破碎機運転時間

月	破碎機運転日数	破碎機運転時間
4	22日	77時間05分
5	23日	81時間20分
6	20日	63時間50分
7	23日	71時間25分
8	22日	70時間40分
9	21日	66時間50分
10	23日	72時間05分
11	21日	68時間30分
12	20日	69時間40分
1	20日	69時間55分
2	20日	62時間05分
3	21日	73時間40分
計	256日	847時間05分

7 年度別鉄屑搬出量

(単位：kg)

年度 月	23	24	25
4	32,600	34,330	34,250
5	29,960	35,530	33,830
6	30,690	28,090	26,410
7	27,050	27,290	25,820
8	28,870	28,680	28,320
9	31,490	24,750	27,740
10	32,050	30,490	28,320
11	28,750	29,350	28,880
12	33,480	30,020	32,130
1	28,270	26,730	29,640
2	24,370	23,680	22,640
3	31,140	32,810	32,790
合計	358,720	351,750	350,770
平均	29,893	29,313	29,231
最大	33,480	35,530	34,250
最小	24,370	23,680	22,640

8 年度別アルミ屑搬出量

(単位：kg)

年度 月	23	24	25
4	1,950	1,740	1,950
5	1,900	1,880	2,040
6	1,830	1,540	1,570
7	1,620	1,600	1,740
8	2,060	1,590	1,590
9	1,980	1,520	1,830
10	2,020	2,040	2,130
11	1,800	1,640	1,740
12	1,930	1,910	2,200
1	1,820	1,710	2,050
2	1,490	1,580	1,420
3	1,490	1,880	1,870
合計	21,890	20,630	22,130
平均	1,824	1,719	1,844
最大	2,060	2,040	2,200
最小	1,490	1,520	1,420

9 年度別有害物搬出量

(単位：kg)

種類 年度	廃乾電池	廃蛍光管	合計
23	31,160	14,160	45,320
24	29,050	12,570	41,620
25	28,500	8,020	36,520

10 不燃ごみ組成分析結果(湿ベース)

			組成比率(%)						
年 度			23		24		25		
分 析 月			6	11	6	12	7	11	
可 燃 物	紙		0.3	0.3	0.3	0.2	0.4	0.4	
	織 維		1.4	0.1	0.4	0.4	0.8	0.3	
	厨 芥		0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	
	草 木		0.5	0.6	0.9	0.6	0.7	0.5	
	そ の 他		0.2	0.1	0.2	0.2	0.3	0.3	
	計		2.4	1.2	1.9	1.5	2.3	1.5	
焼 却 不 適 物	プラスチック	軟質	0.7	1.9	1.4	0.7	4.0	5.1	
		硬質	14.2	35.7	30.6	21.4	21.7	29.8	
	ゴ ム		0.2	0.6	0.6	0.1	0.4	0.7	
	皮 革		0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	
	そ の 他		0.3	0.2	0.1	2.0	1.6	3.6	
	計		15.4	38.4	32.8	24.2	27.7	39.2	
不 燃 物	有 価 物	金 属	鉄	2.7	6.8	5.8	3.3	4.4	5.3
			アルミ	0.8	3.8	3.1	1.9	2.5	2.7
			その他	2.9	7.0	5.1	3.7	3.0	4.4
		ガラス		52.7	19.9	25.6	44.6	37.5	24.2
	小 計		59.1	37.5	39.6	53.5	47.4	36.6	
	有 価 物 以 外	陶磁器		13.4	17.1	21.2	10.3	13.4	13.0
		土砂石		9.7	5.8	4.5	10.5	9.2	9.7
		そ の 他		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		小 計		23.1	22.9	25.7	20.8	22.6	22.7
	計		82.2	60.4	65.3	74.3	70.0	59.3	
合 計			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

1 1 中間処理場への視察者の状況

(1) 年度別視察者数

年 度	23	24	25
件数(件)	47	33	17
人数(人)	526	738	335

(2) 平成24年度視察者状況

件	年月日	時 間	視 察 者	人数(人)
1	25. 4. 4	10:15~11:30	小金井市新入職員研修	22
2	25. 6. 24	9:30~11:00	小金井市立第3小学校(4年生)	123
3	25. 7. 29	15:30~16:30	学芸大学学生、教員	2
4	25. 7. 31	10:30~11:00	学芸大学院学生	1
5	25. 8. 19	11:30~12:00	一般市民	2
6	25. 10. 17	9:30~11:00	小金井市立本町小学校(4年生)	73
7	25. 10. 23	10:00~11:30	地域ボランティア市民	6
8	25. 10. 30	13:45~14:00	一般市民	1
9	25. 11. 15	15:30~16:30	一般市民	1
10	25. 11. 22	11:00~11:30	学芸大学学生	2
11	25. 11. 28	10:00~12:00	市民グループ	7
12	25. 12. 18	15:00~17:00	6市建築営繕担当者	25
13	26. 1. 6	13:30~15:00	一般市民	1
14	26. 2. 18	14:00~16:00	シルバー人材センター会員	20
15	26. 2. 25	9:30~11:30	シルバー人材センター会員	14
16	26. 2. 25	10:00~10:30	一般市民	1
17	26. 3. 19	13:00~17:00	シルバー人材センター会員	34
合 計				335

第7章 埋立処分場

1 埋立処分場の概要

名 称	東京たま広域資源循環組合 日の出町二ツ塚廃棄物広域処分場
所 在 地	東京都西多摩郡日の出町大字大久野字玉の内 (処分地)
構 成 市	八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、西東京市、瑞穂町 (25市1町)
受入廃棄物	焼却残渣 (灰) ・ 埋立ごみ
施 設 規 模	総面積：約59.1ha 埋立地面積：約18.4ha 全体埋立容量：約370万 m^3 (廃棄物埋め立て量：約250万 m^3 、覆土容量：約120万 m^3)
埋 立 方 式	セル方式 (即日覆土)
埋 立 期 間	平成10年1月から約30年間

2 埋立処分場への小金井市の年度別搬入配分量・搬入実績量

(1) 年度別搬入実績 (重量)

(単位：t)

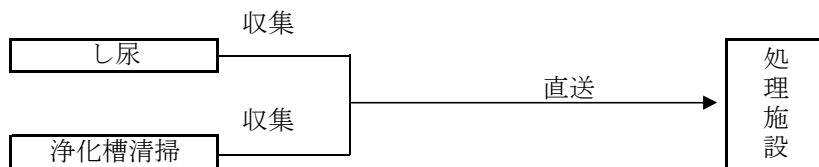
年 度		23	24	25
搬入実績量	焼却残渣	801	902	724
	不燃物	87	55	44
	計	888	957	768

(2) 年度別搬入配分量及び搬入実績

年 度		23	24	25
搬入配分量	焼却残渣	2,132 t	2,051 t	2,106 t
	不燃物	126 m^3	82 m^3	54 m^3
搬入実績量	焼却残渣	801 t	902 t	724 t
	不燃物	111 m^3	61 m^3	54 m^3
	計			
配分量に対する貢献量	焼却残渣	1,331 t	1,149 t	1,382 t
	不燃物	15 m^3	21 m^3	0 m^3

第8章 し尿処理

1 し尿処理体系



2 し尿処理状況

作業日数	行政区域内総人口	内 訳					浄化槽汚泥量		し尿汲取量		収集量合計	収集量日量
		水洗化人口			汲取人口		収集量	一日排出量	収集量	一日排出量		
		公共下水道	浄化槽人口	コ(地域ミシプ)ラ	収集人口	自家処分人口						
189日	117,116人	117,085人	20人	0人	11人	0人	5.1 kℓ	0.01 kℓ	76.6 kℓ	0.21 kℓ	81.7 kℓ	0.43 kℓ

3 し尿収集件数

(1) 一般家庭等

区分	一般家庭(世帯)	多量排出事業所(件)
申込	2	0

(2) 仮設トイレ

汲取り件数(件)
392

4 し尿収集状況

月別	収 集				運 搬	
	稼働日数(日)	収集量(kℓ)	延収集台数(台)	延作業人数(人)	搬入日数(日)	搬入台数(台)
4	13	6.7	13	26	5	5
5	14	2.6	14	28	4	4
6	12	4.1	12	24	3	3
7	16	9.6	16	32	8	8
8	17	5.8	17	34	5	5
9	17	5.9	17	34	4	4
10	21	6.7	21	42	6	6
11	16	7.3	16	32	6	6
12	16	8.5	16	32	7	7
1	15	5.9	15	30	6	6
2	15	5.0	15	30	4	4
3	17	8.5	17	34	6	6
計	189	76.6	189	378	64	64

5 し尿浄化槽設置基数及び清掃件数

年度	設置基数(基)	清掃件数(件)
23	7	2
24	7	2
25	7	4

6 し尿処理場

(1) し尿処理場の概要

名 称	湖南衛生組合し尿処理場
所 在 地	東京都武蔵村山市大南5-1
構 成 市	小金井市、武蔵野市、小平市、東大和市、武蔵村山市（5市）
事 務 内 容	し尿処理（化学処理、残渣の処理）
設 立 年 月 日	昭和36年6月1日
処 理 能 力	200kℓ/日

(2) 構成市の年度別し尿搬入量

（単位：kℓ）

市 区分 年度	小金井市		武蔵野市		小平市		東大和市		武蔵村山市	
	搬入量	前年比	搬入量	前年比	搬入量	前年比	搬入量	前年比	搬入量	前年比
23	89.0	8.7%	117.1	△ 14.3%	486.4	△ 2.1%	514.8	8.1%	240.3	△ 8.8%
24	104.4	17.3%	154.3	31.7%	459.0	△ 5.6%	447.8	△ 13.0%	217.2	△ 9.6%
25	76.6	△ 26.6%	120.8	△ 21.7%	227.7	△ 50.4%	151.9	△ 66.1%	189.2	△ 12.9%

(3) 月平均搬入量

（単位：kℓ）

市 年度	小金井市	武蔵野市	小平市	東大和市	武蔵村山市
23	7.4	9.7	40.5	42.9	20.0
24	8.7	12.8	38.2	37.3	18.1
25	6.4	10.1	19.0	12.7	15.8

(4) 1日平均搬入量

（単位：kℓ）

市 年度	小金井市	武蔵野市	小平市	東大和市	武蔵村山市
23	0.4	0.5	2.0	2.1	1.0
24	0.4	0.6	1.8	1.8	0.8
25	0.3	0.5	0.9	0.6	0.8

※ 稼働日数は湖南衛生組合（平成23年度245日、平成24年度246日、平成25年度244日）

第9章 リサイクル事業所

1 リサイクル事業所の概要

名 称 公益社団法人小金井市シルバー人材センターリサイクル事業所
所在地 小金井市中町三丁目19番16号

2 リサイクル事業の目的

便利で豊かな生活の中で増え続けるごみは、大きな社会問題となっています。特に小金井市では、二枚橋焼却場の全炉停止により燃やすごみの全量の処理を他の施設にお願いしなければならない状況です。また、多摩地域のごみの最終処分を行っている二ツ塚処分場も既に約44.6パーセント（平成26年3月末）が埋め立てられ、その次の最終処分場の確保も困難なことから、ごみの減量は急務となっております。小金井市においても全市一丸となったごみ減量施策を展開しています。

一方わが国では高齢化がすすみ、世界一の長寿国となっていますので、高齢者の社会参加と就業の機会の拡大を図ることも重要課題となっています。このような社会状況を背景として、小金井市と（公社）小金井市シルバー人材センターは「リサイクル事業に関する協定」を結び、リサイクル事業を通じて、ごみ減量とリサイクルについての市民意識の向上を図りながら、高齢者の就業の機会と社会参加の充実のため平成4年12月1日から事業を開始しました。

3 リサイクル事業の内容

リサイクル事業は、現在、市内各家庭から粗大ごみとして出された家具木工品類・家電製品（家電リサイクル法対象品目を除く・PSEマーク 電気用品安全法（PSE）に適合したもの）・日常生活用品の収集・修理・販売とリサイクル自転車の整備・販売をおこなっています。

第10章 ごみ減量施策

1 啓発施策（発生抑制・再使用・再生利用の啓発）

(1) 市報「ごみ減量・リサイクル特集」に掲載（主なもの）

- 7月15日号 「平成24年度 ごみ・資源物処理量 廃棄物会計」
「リユース食器の貸し出しを始めました」
「手軽にごみ減量！生ごみの水切り」
「小金井市の可燃ごみは、多摩地域の多くの焼却施設で処理していただいています」
「旧二枚橋衛生組合施設解体等工事が完了しました」
「夏休み生ごみ投入リサイクル事業に参加しませんか」
- 9月15日号 「ごみを減らすキーワードは3Rです」
「お買い物はこちらで リサイクル推進協力店」
「生ごみ減量化処理機器購入費補助制度をご利用ください」
「夏休み生ごみ投入リサイクル事業の報告」
「枝木・雑草類・落ち葉の出し方について」
「プラスチックごみを資源化しています」
- 12月15日号 「ごみを出さないライフスタイルのご提案」
「平成25年度上半期（4月～9月）燃やすごみの処理量について」
「平成24年度市施設ごみ・資源物の排出、処理量について報告します」
「小金井発 資源物のゆくえ」
「ざつがみってなあに？」
「リユース食器の貸し出しを実施しています」
- 3月15日号 「燃やすごみの中にはまだまだ資源物が」
「新可燃ごみ処理施設の状況について」
「ごみ減量啓発アニメーションDVD貸し出し実施中」
「くるカメ大作戦！ごみ減量かるたが完成しました」
「生ごみの水切りでこんなメリットが」
「ごみ減量アイデアを募集しています」
「最終処分場をもっと知ろう」

(2) ごみ減量キャンペーンの実施

ごみ減量をより一層推進するための啓発活動として、ごみ減量啓発グッズ（ティッシュ、水切り袋）を作成し、ごみ減量キャンペーンを実施しました。

- 平成25年10月19日、20日に第41回小金井なかよし市民まつり会場にて、市長及び市議会議員等と共に、ごみ減量協力への呼び掛け及びごみ減量啓発グッズの配布を実施しました。
- 平成25年11月18日、28日に市内駅頭にて、市長、市議会議員及びごみゼロ化推進委員等と共に、ごみ減量協力への呼び掛け及びごみ減量啓発グッズの配布を実施しました。
- 毎月第3火曜日（年8回実施）に市内駅頭にて、ごみゼロ化推進委員と共に、ごみ減量協力への呼びかけ及びごみ減量啓発グッズの配布を実施しました。
- 平成25年11月3日に市内大型店舗前にて、ごみゼロ化推進委員と共に、ノーレジ袋・生ごみの水切りキャンペーンを実施しました。

(3) ごみ減量啓発アニメーションDVD・冊子を活用した啓発施策

「くるくるカメくん」をはじめとしたオリジナルキャラクターが、小金井市のごみの分別、ごみ処理のゆくえ及びリサイクル等について分かりやすく解説する内容となったアニメーションDVD（2種類）・冊子を市内で行われたイベント会場（小金井なかよし市民まつり、青少年のための科学の祭典）及び出張講座（小学校等）で、上映や配布を行いました。

(4) 小学生へのごみ減量・リサイクル啓発施策

平成26年度版ごみ・リサイクルカレンダー表紙絵を、7月に市内在住の小学校4～6年生を対象に募集しました。

*応募総数・・・217作品

*審査結果

[最優秀賞] 安藤彩実さん（南小）

[優秀賞] 小町優奈さん（二小）、畔田詩央さん（二小）、新井彩弥さん（緑小）、重成泉さん（緑小）、富澤華音さん（緑小）、藤田咲月さん（緑小）

(5) ごみ・リサイクルカレンダーの発行（2月）

平成26年度版ごみ・リサイクルカレンダー（A4判冊子式、七曜式及び英語、中国語ハングル語の3か国語の説明を掲載）を全戸配布しました。

構成は、ごみと資源の収集日、分別ルール、古紙・布の出し方、拠点回収場所、粗大ごみの取り扱い及び市が収集しないもの等の紹介を盛り込んだ内容となっています。発行部数：85,000部

(6) ごみ処理施設市民見学会

燃やすごみがどのように処理されているかを理解し、さらに、ごみ減量・分別の徹底を推進するため市民見学会を実施しました。

○ 12月20日 クリーンプラザふじみ（東京都調布市） 参加者12人

○ 3月25日 王子マテリア(株)江戸川工場（東京都江戸川区） 参加者8人

2 生ごみ減量施策

(1) 生ごみ減量化処理機器購入費補助制度

家庭から排出される生ごみを自家処理するための生ごみ減量化処理機器を購入する市内在住者に対し、補助金を交付しています。

○ 平成25年度購入費補助件数 265件

○ 平成25年度購入費補助金額 11,528,900円

※ 家庭用電動生ごみ処理機（乾燥型）から生成された乾燥生ごみは、戸別・拠点回収を実施しています。

(2) 生ごみの堆肥化事業

生ごみの減量及び有機性資源の有効活用を推進するため、大型の電動生ごみ処理機を市内小・中学校、保育園、集合住宅等に設置しています。投入された生ごみは、電動生ごみ処理機で乾燥処理した後、中町の堆肥化実験施設等で食品リサイクル堆肥化されています。

※ 大型電動生ごみ処理機設置施設一覧

タイプ	処理機の種類	設置場所(設置年月)	事業の成果 (kg)	
			生ごみ投入量	生成物量
乾燥型タイプ	高木産業㈱ (PSK-80W) 100kg/日	緑中学校(H15.10)	7,201	1,771
乾燥型タイプ	松下電器産業㈱ (MSN32GF・GA) 20kg/日	小金井保育園 くりのみ保育園 けやき保育園 わかたけ保育園(H17.2)	15,895	3,179
乾燥型タイプ	高木産業㈱ (PSK-100W) 100kg/日	第一小学校 (H18.9)	10,706	2,416
乾燥型タイプ	高木産業㈱ (PSK-80W) 100kg/日	第二中学校 (H18.9)	8,973	1,794
乾燥型タイプ	高木産業㈱ (PSK-80W) 100kg/日	グリーンタウン小金井 (H19.3)	4,925	985
乾燥型タイプ	㈱寺岡精工 (RPD-100) 100kg/日	小金井貫井住宅 (H19.3)	7,775	1,555
乾燥型タイプ	高木産業㈱ (PSK-100W) 100kg/日	第一中学校 (H20.1)	8,527	1,547
乾燥型タイプ	高木産業㈱ (PSK-100W) 100kg/日	第二小学校 (H20.1)	9,387	2,134
乾燥型タイプ	高木産業㈱ (PSK-100W) 100kg/日	南中学校 (H20.3)	6,152	1,993
乾燥型タイプ	高木産業㈱ (PSK-100W) 100kg/日	前原小学校 (H20.3)	6,747	1,918
乾燥型タイプ	高木産業㈱ (PSK-100W) 100kg/日	本町小学校 (H20.10)	7,232	1,548
乾燥型タイプ	高木産業㈱ (PSK-100W) 100kg/日	東中学校 (H20.10)	5,850	1,318
乾燥型タイプ	高木産業㈱ (PSK-100W) 100kg/日	緑小学校 (H20.10)	9,466	2,011
乾燥型タイプ	高木産業㈱ (PSK-100W) 100kg/日	第四小学校 (H20.10)	6,797	1,494
乾燥型タイプ	高木産業㈱ (PSK-100W) 100kg/日	東小学校 (H20.10)	8,049	1,804
乾燥型タイプ	高木産業㈱ (PSK-102W) 100kg/日	第三小学校 (H21.9)	11,391	2,383
乾燥型タイプ	高木産業㈱ (PSK-21W) 20kg/日	さくら保育園 (H21.9)	3,450	690
乾燥型タイプ	高木産業㈱ (PSK-102W) 100kg/日	南小学校 (H22.2)	5,635	1,201
ハイブリッド タイプ	静岡ニチデン 60kg/日	共同住宅 (H22.5)	1,940	388
ハイブリッド タイプ	キャノン電子㈱ (Land care 16Ⅱ) 16kg/日	公務員宿舎小金井住宅 (H24.3=1台、H25.2=3台、 H26.2=3台)	11,250	2,250

※ また、市内一部の小学校（第一小学校、第三小学校、第四小学校、東小学校、緑小学校、南小学校）及び中学校（第一中学校、第二中学校、南中学校）では、学校が夏休みの期間中、電動生ごみ処理機を有効利用するため、夏休み生ごみ投入リサイクル事業を実施しました。

(3) 有機性資源の循環システム構築

食品リサイクル堆肥は、市内農家や市民の皆さんへ無料配布し、野菜や果実の栽培等に活用しています。また、食品リサイクル堆肥の使用方法を学ぶ「家庭でできる生ごみリサイクル教室」(4回)及び「食品リサイクル堆肥でおいしい野菜づくり」(2回)等を実施しました。

3 古紙類の分別排出・資源化施策

燃やすごみの減量及びリサイクルの推進を目的として、古紙類を資源物として回収し資源化しています。特に、燃やすごみの中に多く混入しているざつがみが資源になることを周知徹底するため、ざつがみリサイクル袋の作成・配布及びチラシの全戸配布(表面ざつがみの分別区分・裏面ざつがみリサイクル袋作成方法)により、ざつがみの分別排出・資源化を推進しました。

4 枝木・雑草類・落ち葉の分別排出・資源化施策

燃やすごみの減量及びリサイクルの推進を目的として、家庭で剪定した枝木・雑草類・落ち葉を資源物として回収し資源化しています。

○ 平成25年度回収実績 966,500kg

5 くつ・かばん類の拠点回収

燃やすごみ・燃やさないごみの減量及び資源の有効活用を推進するため、再使用可能なくつ・かばん類の拠点回収を実施しています。

○ 延べ参加人数 657人 ○ 回収量 2,248kg

6 清掃事業関係会議活動

(1) 小金井市廃棄物減量等推進審議会

回数	開催日	場 所	内 容
1	25. 10. 28	市役所第二庁舎	平成26年度一般廃棄物処理計画の策定について (諮問・審議) ごみ減量かるた標語の審査
2	25. 11. 21	市役所第二庁舎	平成26年度一般廃棄物処理計画の策定について (審議) 平成26年度ごみ・リサイクルカレンダー表紙絵応募作品の審査
3	25. 12. 25	市役所本庁舎	一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の一部変更について（諮問・審議・答申） 平成26年度一般廃棄物処理計画の策定について (審議)
4	26. 1. 29	中間処理場	平成26年度一般廃棄物処理計画の策定について (審議)
5	26. 2. 20	中間処理場	平成26年度一般廃棄物処理計画の策定について (審議)
6	26. 3. 25	市役所本庁舎	平成26年度一般廃棄物処理計画の策定について (答申)

(2) ごみゼロ化推進会議活動状況

ア 開催状況

回数	開催日	場 所	内 容
1	25. 4. 16	東小金井駅前	喫煙マナーアップ及びポイ捨て禁止キャンペーン
2	25. 4. 23	市役所	ごみゼロ化推進会議役員会 平成25年度部会担当者について 平成25年度ごみゼロ化推進会議総会について
3	25. 5. 21	市役所	ごみゼロ化推進会議役員会 平成25年度ごみゼロ化推進会議総会について
4	25. 5. 21	武蔵小金井駅前	喫煙マナーアップ及びポイ捨て禁止キャンペーン
5	25. 6. 14	萌え木ホール	平成25年度ごみゼロ化推進会議総会 3部会事業報告・事業計画、ごみの相談員研修、平成25年度一般廃棄物処理計画について
6	25. 7. 23	市役所	ごみゼロ化推進会議役員会 平成25年度新役員の確認について 平成25年度夏休み生ごみ投入リサイクル事業について 平成25年度主な事業の計画について
7	25. 8. 20	東小金井駅前	喫煙マナーアップ及びポイ捨て禁止キャンペーン
8	25. 9. 17	武蔵小金井駅前	喫煙マナーアップ及びポイ捨て禁止キャンペーン
9	25. 9. 24	市役所	ごみゼロ化推進会議役員会 平成25年度小金井市なかよし市民まつりについて 平成25年度夏休み生ごみ投入リサイクル事業について
10	25. 10. 7	埼玉県	ごみ処理施設見学（啓発部会にて実施）
11	25. 10. 15	東小金井駅前	喫煙マナーアップ及びポイ捨て禁止キャンペーン
12	25. 10. 19 25. 10. 20	都立小金井公園	小金井なかよし市民まつり（ごみの分別説明等）

13	25. 10. 22	市役所	ごみゼロ化推進会議役員会 ごみ対策課長及びごみ処理施設担当課長との懇談会
14	25. 11. 3	市内大型店	ごみ減量啓発キャンペーン(まち美化部会にて実施)
15	25. 11. 18	武蔵小金井駅前	ごみ非常事態宣言・ごみ減量啓発キャンペーン
16	25. 11. 19	武蔵小金井駅前	喫煙マナーアップ及びポイ捨て禁止キャンペーン
17	25. 11. 28	東小金井駅前	ごみ非常事態宣言・ごみ減量啓発キャンペーン
18	25. 12. 13	萌え木ホール	ごみゼロ化推進員講演会「多摩市のリサイクル推進協力店の取り組みについて」(事業所部会にて実施)
19	25. 12. 17	東小金井駅前	ごみ減量啓発キャンペーン
20	26. 1. 21	武蔵小金井駅前	ごみ減量啓発キャンペーン
21	26. 1. 28	市役所	ごみゼロ化推進会議役員会 ごみゼロ化推進員講演会について 平成26年度の活動方針について
22	26. 2. 17 26. 2. 18	市内	リサイクル推進協力店実態調査(事業所部会にて実施)
23	26. 3. 18	武蔵小金井駅前	ごみ減量啓発キャンペーン
24	26. 3. 19 ~26. 3. 22	小金井市民交流センター	環境フォーラム2014出展(リサイクル推進協力店について)(事業所部会にて実施)
25	26. 3. 20	市内	放置自転車撤去・不法投棄防止キャンペーン(まち美化部会にて実施)
26	26. 3. 26	市役所	ごみゼロ化推進員講演会「容器包装リサイクル法プラスチックごみを減らそう」(啓発部会にて実施)

イ 各部会の開催状況

部会名	部会内容	活動内容
ごみゼロ化啓発部会	ごみ減量に向けた各種活動の実施	運営委員会(7回)
		全体会(8回)
事業所部会	事業系ごみ減量に向けた各種活動の実施	運営委員会(10回)
		全体会(5回)
まち美化部会	まちの美化に向けた各種活動の実施	運営委員会(4回)
		全体会(1回)

第11章 新ごみ処理施設建設事業

1 小金井市ごみ総合対策推進本部の開催

回数	開催日	場所	議 題
第1回	25.4.30	市役所	1 新ごみ処理施設建設事業について 2 広域支援の状況について 3 二枚橋衛生組合の解散に伴う承継事務について 4 その他
第2回	25.7.3	同上	1 新ごみ処理施設建設事業について 2 広域支援の状況について
第3回	25.9.3	同上	1 新ごみ処理施設建設事業について 2 広域支援の状況について
第4回	25.11.12	同上	1 新ごみ処理施設建設事業について 2 広域支援の状況について 3 その他
第5回	25.11.29	同上	1 新ごみ処理施設建設事業について 2 その他
第6回	26.1.14	同上	1 新ごみ処理施設建設事業について 2 広域支援の状況について 3 その他

2 新ごみ処理施設建設事業

日野市、国分寺市と新可燃ごみ処理施設の整備によるごみ処理の広域化について基本合意し、平成26年1月16日に3市で「新可燃ごみ処理施設の整備及び運営に関する覚書」を締結した。平成26年2月1日には「新可燃ごみ処理施設建設準備室」を日野市クリーンセンター内に設置し、職員を1名派遣した。また、平成31年度中の施設稼働を目標として、搬入路の設計業務、環境影響評価業務、施設建設基本設計業務を行った。

3 二枚橋衛生組合の解散に伴う承継事務

二枚橋焼却場跡地に焼却残渣が埋設されたことが判明した平成19年11月以降、敷地外への汚染拡散の有無を監視するため実施している地下水分析調査を継続実施した。結果は全ての項目で環境基準を下回り、敷地外への影響は認められなかった。

採取日	内 容
25. 5. 30	第1回 地下水観測井水質分析調査
25. 8. 23	第2回 地下水観測井水質分析調査
25. 11. 21	第3回 地下水観測井水質分析調査
26. 2. 21	第4回 地下水観測井水質分析調査

第12章 一般廃棄物処理計画

第1 平成26年度ごみ処理計画

本市は可燃ごみ処理施設を有しておらず、多摩地域の多くの団体に燃やすごみの全量を処理していただいている状況の中、施設周辺にお住まいの皆様及び各団体の関係者の皆様のご負担を少しでも軽減できるよう、市民及び事業者と協働してより一層のごみ減量及び資源化を推進することは責務の一つである。こうした状況の中で、現行施策の普及・定着により着実にごみの量を減じることを目指し、平成26年度の計画を作成する。

1 平成26年度減量目標

(1) 可燃系ごみ 5%減量

平成25年度実績処理量から5%減量することを目標とし、これを平成26年度減量目標とする。これは、平成25年度までの本市の減量努力を踏まえて、更なる減量を目指すものである。

(2) 不燃系ごみ 1%減量

平成25年度実績処理量から1%減量することを目標とし、これを平成26年度減量目標とする。可燃系ごみと比較して減量目標率が低いのは、平成25年度と同様、平成26年度においても分別の徹底を進めることにより、これまで燃やすごみの中に混入されていた不燃系ごみが、本来の不燃系ごみとして排出されるようになることを想定している。

2 ごみ処理計画

(単位: t)

分別区分		処理方法		平成26年度 計画処理量A [A=B(1-減量率)]	平成25年度 処理量(推定) B
可燃系ごみ	燃やすごみ	焼却		11,974	12,604
	粗大ごみ (可燃系)	木質粗大ごみをサーマルリサイクル(*1)		126	133
		布団をサーマルリサイクル		54	57
小計				12,154	12,794
不燃系ごみ	プラスチックごみ	選別	資源化 プラスチック製容器包装については、 容器包装リサイクル法に基づく資源化	1,736 (1,736)	1,754
			廃プラスチック類をケミカルリサイクル(*2)	425 (425)	429

燃やさないごみ	資源化	鉄等金属を資源化	425 (425)	429
		燃やさないごみ、粗大ごみ（不燃系）を 破砕後、選別した廃プラスチック類等を ケミカルリサイクル	1,110 (1,110)	1,121
粗大ごみ (不燃系)	破砕・ 選別	燃やさないごみ、粗大ごみ（不燃系）を 破砕後、選別した廃プラスチック類等を サーマルリサイクル	913	922
		埋め立て	48	48
小 計			4,617 (3,656)	4,663
有害ごみ	一部資源化・埋め立て		41	41
合 計			16,812 (3,656)	17,498

() 内数値は資源化量で内数

(*1) サーマルリサイクルとは、焼却の際に発生する熱エネルギーを回収・利用することである。

(*2) ケミカルリサイクルとは、製品の化学原料としてリサイクルすることをいう。(ガス化等)

(参考) 市民1人1日あたりの処理量

(単位：g)

分別区分		処理方法		平成26年度 計画処理量A	平成25年度 処理量(推定)B
可燃系ごみ	燃やすごみ	焼 却		282	299
	粗大ごみ (可燃系)	木質粗大ごみをサーマルリサイクル			
		布団をサーマルリサイクル			
不燃系ごみ	プラスチック ごみ	選別	プラスチック製容器包装については、容器包装 リサイクル法に基づく資源化	107	109
			廃プラスチック類をケミカルリサイクル		
	燃やさない ごみ	資源化	鉄等金属を資源化		
			燃やさないごみ、粗大ごみ（不燃系）を破砕 後、選別した廃プラスチック類等をケミカルリ サイクル		
	粗大ごみ (不燃系)	破砕・ 選別	燃やさないごみ、粗大ごみ（不燃系）を破砕後、選別 した廃プラスチック類等をサーマルリサイクル		
埋め立て					
有害ごみ	一部資源化・埋め立て		1	1	
合 計				390	409

3 資源物回収計画

資源物回収については、ごみの発生抑制や分別の徹底により回収量は変動することから、平成26年度計画回収量=平成25年度回収量（推定）とする。

（単位：t）

分別区分	平成26年度 計画回収量	平成25年度 回収量（推定）
古紙	6,043	6,043
布	764	764
枝木・雑草類・落ち葉	994	994
乾燥生ごみ	戸別回収	14
	拠点回収	1
びん	1,056	1,056
空き缶	343	343
ペットボトル	321	321
トレイ	6	6
金属	106	106
ペットボトルキャップ	2	2
くつ・かばん類	2	2
合計	9,652	9,652

4 総資源化計画

「2 ごみ処理計画」及び「3 資源物回収計画」から、本市における総資源化計画は次のとおりとなる。

$$3,656 \text{ t（不燃系ごみ収集後資源化量）} + 9,652 \text{ t（資源物回収による資源化量）} \\ = 13,308 \text{ t}$$

5 ごみ減量達成に向けた施策

ごみ減量に係る施策への関心を高く持ち、自らの生活様式の一部として発生抑制等の取り組みを進めている市民は少なくないことから、これまでの市の施策をより浸透させることにより、更なるごみ減量の推進が期待できる。については、新たに転入された方や未だ実践されていない方の中から一人でも多く、一つでも多くの施策を実践していただけるよう、以下の施策を展開し、平成26年度減量目

標の達成を図る。

① 優先して取り組む施策

- ア 燃やすごみに含まれる難再生古紙を拠点回収し、廃棄物の適正処理及び資源の有効利用の確保を図る。（取組内容：拠点回収の実施による難再生古紙の分別徹底を推進）
- イ 希望者に対し、リユース食器の貸し出しを実施することにより、燃やすごみ及び不燃系ごみの発生抑制を図る。（取組内容：広報媒体の活用による町会・自治会・子供会等への貸し出しの推進）
- ウ 不燃系ごみに含まれる使用済小型電子機器等を別途回収し、廃棄物の適正処理及び資源の有効利用の確保を図る。（取組内容：組成分析結果を基に方針を策定）
- エ 子ども向け減量キャラクターを使用した、市内公立学校や子供会への環境教育及び自治会やその他団体へ向けた啓発活動を充実させる。（取組内容：出前講座の実施による主に幼児・児童とその保護者への啓発強化）
- オ ごみ減量に対する理解と関心を深めることを目標に、「ごみ減量かるた」を用いた啓発活動を実施する。（取組内容：出前講座の実施による主に児童・生徒とその保護者への啓発強化）
- カ 水切りの重要性を周知徹底するため、水切りによる相乗効果を含めた効果的な啓発を行い、燃やすごみの減量を図る。（取組内容：チラシの全戸配布及び出前講座や市内イベント等での啓発強化）
- キ 集合住宅所有者又は管理会社等との連携及び啓発活動を強化し、転入者や単身者の多い集合住宅における持続的かつ有効な排出指導の在り方を検討し、ごみ減量及び資源物の分別の周知徹底を図る。（取組内容：集合住宅に係る関係者及び大学等との連携による排出指導及び啓発強化）

② 充実させて取り組む施策

- ア 生ごみ堆肥化事業の更なる充実を図るため、生ごみ減量化処理機器購入費補助制度の新規申請者の拡大及び購入後の使用方法等に係る広報を行う。（取組内容：チラシの全戸配布及び使用実態の把握による申請者拡大施策の展開）
- イ 市内公立学校の乾燥型生ごみ処理機を有効活用し、地域ボランティアと連携して生ごみ市民投入を広め、燃やすごみの減量を図る。（取組内容：ごみゼロ化推進委員会を中心とした地域ボランティアへの行政サポートを推進）
- ウ 町会・自治会・集合住宅等への大型生ごみ処理機の利用の促進を図るため、利用者の役割を明確化する等実情を踏まえた自主的な取り組みを促す。（取組内容：補助金交付要綱の整備による大型生ごみ処理機の導入）
- エ J A・市内農産物取扱店と行政との連携により、食品リサイクル堆肥で育てた農産物の流通を促進し、地域循環型社会の構築に努める。（取組内容：有機性資源の有効活用による地域の農業者や市民による循環的利用を推進）

- オ 一般家庭から排出される剪定枝を資源化し、燃やすごみの減量を図る。(取組内容：広報媒体の活用による剪定枝の分別徹底を推進)
- カ 粗大ごみの再生及び販売によるリユース・リサイクルの促進を図る。(取組内容：リサイクル事業所との連携によるリユース・リサイクルの推進)
- キ 再使用可能なくつ・かばん類を市施設にて回収し、資源の有効活用を推進する。(取組内容：広報媒体の活用によるくつ・かばん類の分別徹底を推進)
- ク 各団体が取り組む集団回収の実施状況を広報する等の行政サポートにより、ごみ減量及び資源化における市民意識の向上並びに活動の活性化を図る。(取組内容：広報媒体の活用による町会・自治会・子供会等への啓発強化)
- ケ リサイクル推進協力店認定店舗数を拡大し、市民及び販売事業者との協働によるごみの発生抑制並びにごみ減量意識の向上を図る。(取組内容：店舗への積極的な周知による認定店舗数10店舗への拡大を推進)
- コ 販売事業者(コンビニ、スーパー等)の特定容器等(ペットボトル・トレイ・空き缶・紙パック等)の自主的な回収・処理の拡充を図る。(取組内容：店舗への積極的な周知による自主的な回収・処理を促進)
- サ 事業所から排出されるごみのサンプル調査により、ごみの分別状況を把握し、発生抑制及び資源化の推進を図るとともに、適正な排出及び処理に係る指導等の実践に向けた指針の策定に着手する。(取組内容：一般廃棄物収集運搬業許可業者との情報共有による事業所への指導強化)
- シ ごみの相談員制度の認知度を向上させるとともに、ごみ分別の重要性及び有用性に係る理解を深め、ごみ減量及び資源化を推進する。(取組内容：ごみゼロ化推進委員との連携によるごみ相談員制度の確立)
- ス 市施設ごみゼロ化行動計画に基づき、市庁舎内及び公共施設のごみ排出量の更なる削減及び資源化率の向上を図る。(取組内容：市職員へのごみ減量及び資源化に向けた啓発の強化)

第2 ごみの排出と収集及び処理

1 市指定収集袋による排出

次に掲げる廃棄物については、市指定収集袋によりそれぞれ分別して排出する。

- ア 家庭系一般廃棄物のうち燃やすごみ、燃やさないごみ及びプラスチックごみは、家庭用指定収集袋により排出する。
- イ 事業系一般廃棄物は、事業者の責任において、独自に又は他の事業者と共同して適正に処理しなければならない。ただし、1日平均10kg未満又は臨時に100kg未満の量を排出する事業所は、事業用指定収集袋により排出することができる。

2 収集の分別区分及び排出・収集方法等

分別区分 (収集回数等)	ごみの内容	排出方法	備考
燃やすごみ (週2回/委託)	生ごみ・貝殻・紙おむつ・ 紙くず類・衛生上焼却する もの等	☆市指定収集袋(黄)に入れ、朝8時30分までに敷 地内の排出場所に排出する。ただし、紙おむつ、 落ち葉(2袋まで)は透明又は半透明の袋に入れて 排出する。(事業所から排出される燃やすごみ(紙 おむつ含む、落ち葉(2袋まで)は除く)は、事業 用指定収集袋で排出することができる。)	
プラスチック ごみ (週1回/委託)	ビニール・ポリ袋・硬質プ ラスチック等のプラスチッ ク	☆市指定収集袋(青)に入れ、朝8時30分までに敷 地内の排出場所に排出する。汚れ等による異物の 混入を避けるため、洗って乾かしてから排出する。 (事業所から排出されるプラスチックごみは、事 業用指定収集袋で排出することができる。)	
燃やさない ごみ (2週に1回/委託)	小型家電製品*・皮革製品・ ガラス類・せともの等	☆市指定収集袋(青)に入れ、朝8時30分までに敷 地内の排出場所に排出する。(事業所から排出され る燃やさないごみは、事業用指定収集袋で排出す ることができる。)	*家電リサイクル 法対象外 の小型家 電
有害ごみ (2週に1回/委託)	電池・蛍光管・水銀体温計・ 電球型蛍光管・ライター	☆透明又は半透明の袋に入れ、「有害」と書いて、朝 8時30分までに敷地内の排出場所に排出する。(事 業所から排出される有害ごみは、事業用指定収集 袋で排出することができる。)	
粗大ごみ(注) (随時/委託)	家具・収納用品・自転車・ ふとん・ベッド・敷物等	☆申込みをしてから、品目ごとに粗大ごみ処理券を 貼って、収集予定日の朝8時30分までに敷地内に 排出する。	事業所から 排出される 粗大ごみは 収集しない
枝木・雑草類・落ち葉 (指定日/直営・委託)	枝木・雑草類・落ち葉 *枝木・雑草類は1束(袋) から、落ち葉は3袋からの 申込制による回収。2袋ま での落ち葉は燃やすごみと して排出することができる。	☆申込みをしてから指定日の朝8時30分までに敷地 内の排出場所に以下のとおり排出する。 ☆枝木:1本の長さ1m以内、1本の直径15cm以内、 束の大きさ30cm程度までをひもで束ねて排出す る。 ☆雑草類・落ち葉:45l以内の透明又は半透明の袋に 入れて排出する。(事業所から排出される枝木・雑 草類・落ち葉は、3束(袋)まで排出することが できる。)	
乾燥生ごみ (週1回/直営)	家庭用電動生ごみ処理機に より乾燥させた生ごみ	☆乾燥生ごみを市指定専用容器に入れ、収集日の朝 8時30分までに敷地内の排出場所に排出する。 *(透明又は半透明の袋に入れて専用容器設置施設 (市内公共施設11箇所)で拠点回収に持参可)	拠点回収は 随時

古紙・布 (週1回/委託)	新聞・段ボール・その他の紙(雑誌・ざつがみ)・紙パック・シュレッダーごみ・布	<p>☆朝8時30分までに敷地内の排出場所に以下のとおり排出する。</p> <p>☆新聞・段ボール：それぞれ紙ひもで縛って排出する。</p> <p>☆その他の紙(雑誌・ざつがみ)：雑誌は紙ひもで縛って排出する。ざつがみは雑誌の間に挟み込むか、紙袋にまとめて入れ、口を閉じて排出する。</p> <p>☆紙パック：洗って開いて乾かして、紙ひもで縛って排出する。(スーパー等の拠点回収ボックスに持参可)</p> <p>☆シュレッダーごみ:450以内の透明又は半透明の袋に入れ、空気を抜いて排出する。 (事業所から排出される古紙は、家庭から通常排出される程度の量を排出することができる。)</p> <p>☆布：透明又は半透明の袋に入れ排出する。(事業所から排出される布は、事業用指定収集袋で排出することができる。)</p>	紙パックの拠点回収は随時 布は収集開始(8時30分)直前で雨天の場合は回収中止
スプレー缶 (2週に1回/委託)	スプレー缶・エアゾール缶 卓上カセットボンベ等	☆中身を使い切って、できるだけ袋に入れず、かご等で朝8時30分までに敷地内の排出場所に排出する。(事業所から排出されるスプレー缶は、事業用指定収集袋で排出することができる。)	
ペットボトル (2週に1回/委託)	飲料用・醤油等調味料用	<p>☆中身を洗って、できるだけ袋に入れず、かご等で朝8時30分までに敷地内の排出場所に排出する。 (事業所から排出されるペットボトル・空き缶・金属・びんは、事業用指定収集袋で排出することができる。)</p> <p>☆ペットボトルのキャップは取り除く。</p> <p>* (ペットボトル・空き缶・びんは、スーパー等の拠点回収ボックスに持参可)</p>	ペットボトル・空き缶・びんの拠点回収は随時
空き缶 (2週に1回/委託)	飲料缶・菓子缶・茶缶・缶詰缶等		
金属 (2週に1回/委託)	なべ・釜・やかん等		
びん (2週に1回/委託)	ガラスびん(飲料用・食用品用)		
トレイ (随時/委託)	発泡スチロール製トレイ	☆洗ってスーパー等の拠点回収ボックスに持参する。	随時
ペットボトル キャップ (随時/直営)	ペットボトルのキャップ	☆専用容器設置施設(公民館等市内公共施設13箇所)に持参する。	随時
くつ・かばん類 (随時/直営)	くつ・かばん類	☆毎月第2火曜日14時～15時30分に(公社)小金井市シルバー人材センターリサイクル事業所前に持参する。	

☆ 収集方法は、分別区分ごとに排出したものを戸別収集(集合住宅は、敷地内の専用ごみ集積所に排出したものを収集)する。また、拠点回収場所に持参した対象となる資源物については拠点回収する。

(注) 上記は、家電リサイクル法対象外の粗大ごみ

3 適正処理方法

分別区分	中間処理		最終処理及び資源化
	処理方法	処理場所	
燃やすごみ (家庭系)	支援先焼却施設で焼却 (委託)		☆焼却灰をエコセメント化 (二ツ塚処分場)
燃やすごみ (事業系)	支援先焼却施設で焼却 (委託)		☆焼却灰をエコセメント化 (二ツ塚処分場)
プラスチック ごみ	選別 (委託)	☆容器包装リサイクル法対象の廃プラスチック	☆容器包装リサイクル法対象の廃プラスチックを(公財)日本容器包装リサイクル協会に引き渡し資源化
		☆容器包装リサイクル法対象外の廃プラスチック	☆容器包装リサイクル法対象外の廃プラスチックをケミカルリサイクル(民間処理施設)
燃やさない ごみ	破碎・選別 (委託)	☆金属 ☆破碎後のプラスチック類等	☆鉄・アルミ等金属を資源化(民間処理施設) ☆破碎後のプラスチック類等をケミカルリサイクル(民間処理施設) ☆破碎後のプラスチック類等をサーマルリサイクル(民間処理施設) ☆一部は埋立処分(二ツ塚処分場)
有害ごみ	破碎 (委託)	☆蛍光管 ☆ライター	☆一部資源化・埋立処分(民間処理施設)
	選別 (委託)	☆乾電池 ☆水銀体温計	
粗大ごみ (可燃系)	破碎 (委託)	☆木質家具等は板状に分解 ※ふとんは中間処理をしていない	☆木質家具等をサーマルリサイクル(民間処理施設) ☆ふとんをサーマルリサイクル(民間処理施設) ☆再使用可能なものを修理し販売((公社)小金井市シルバー人材センターリサイクル事業所)
粗大ごみ (不燃系)	選別・プレス (委託)	☆自転車・保管庫等大部分が金属のもの	☆自転車・保管庫等大部分が金属のものを資源化(民間処理施設)
	破碎・選別 (委託)	☆上記以外の複合素材 ☆金属 ☆破碎後のプラスチック類等	☆鉄・アルミ等金属を資源化(民間処理施設) ☆破碎後のプラスチック類等をケミカルリサイクル(民間処理施設) ☆破碎後のプラスチック類等をサーマルリサイクル(民間処理施設) ☆一部は埋立処分(二ツ塚処分場) ☆再使用可能なものを修理し販売((公社)小金井市シルバー人材センターリサイクル事業所)
枝木・雑草類・落ち葉	チップ化(委託)		☆堆肥化等(民間処理施設)
乾燥生ごみ	堆肥化(委託) ※実験中		☆市民及び市内農家に無償配布
古紙			☆資源化(民間処理施設)

布	選別（委託）	小金井市中町 中間処理施設	☆資源化（民間処理施設）
スプレー缶	穴あけ・プレス（委託）	小金井市 中間処理場	☆資源化（民間処理施設）
ペットボトル	選別・プレス（委託）	小金井市中町 中間処理施設	☆一部を（公財）日本容器包装リサイクル協会 に引渡し資源化 ☆一部を民間処理施設で資源化
空き缶	選別・プレス（委託）	小金井市中町 中間処理施設	☆資源化（民間処理施設）
金属	選別（委託）	小金井市中町 中間処理施設	☆資源化（民間処理施設）
びん	選別（委託）	民間処理施設	☆資源化（民間処理施設）
トレイ	選別・減容（委託）	民間処理施設	☆資源化（民間処理施設）
ペットボトル キャップ			☆NPO法人に寄付し資源化
くつ・かばん類	選別（直営）	小金井市中町 中間処理施設	☆資源化（民間処理施設）

第3 市が行う廃棄物の収集、運搬及び処分の方法に関する市民並びに事業者の協力義務

1 市民の協力義務の内容

- (1) 燃やすごみの減量を最大の目的とし、生ごみ排出の際の水切りを十分に行い排出量の減量化を図る。
- (2) リデュース（発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再生利用）の3Rを実践し減量努力をする。
- (3) 環境に配慮した商品の購入、簡易な包装容器の選択、ノーレジ袋やマイバッグ持参等生活様式の見直しを実行する。
- (4) 市の一般廃棄物処理計画に従った分別排出を行う。
- (5) 市が収集しない一般廃棄物について市の定める方法に従い適正処理する。

2 事業者の協力義務の内容

- (1) 製品及び容器等の製造、加工並びに販売の際、それら製造、加工、販売されたものが廃棄物となった場合、適正処理が困難にならないような製品、容器等の製造、加工、販売する。
- (2) 事業系一般廃棄物は、生活環境の保全上支障が生じないうちに自ら運搬若しくは一般廃棄物処理施設にて処分し、又は一般廃棄物収集運搬業許可業者に運搬させ市長の指定した場所若しくは一般廃棄物処理施設（オリックス資源循環株式会社（埼玉県寄居町）、株式会社アルフォ（大田区）、バイオエナジー株式会社（大田区）、株式会社ジェイ・アール・エス（埼玉県所沢市）、有限会社ブライトピック（千葉県柏市）、株式会社フジコー（千葉県白井市）

等)にて適正処理する。

- (3) 販売事業者による特定容器の店頭回収を行う。
- (4) ばら売り、量り売り及び簡易包装の推進、環境に配慮したエコマーク付き商品並びにリサイクル商品の製造・販売等環境に配慮した事業活動を推進する。
- (5) 丈夫で壊れにくい製品の製造と販売及び修理体制を確保する。

第4 ごみ処理施設の整備に関する事項

1 不燃ごみ処理施設

- (1) 施設名：小金井市中間処理場
- (2) 所在地：小金井市貫井北町1-8-25
- (3) 型式：高速回転複合式堅型破砕機
- (4) 処理能力：30t/5h (30t/5h×1基)
- (5) 現状

燃やさないごみと粗大ごみを破砕・選別処理をしている小金井市中間処理場は、平成18年度及び平成19年度に臭気対策を第一義におおむね10年間の稼働に耐え得るように大規模改修工事を行ったが、昭和61年12月の稼働以来28年が経過し、施設全体の老朽化が進んでいる。

今後、施設の更新に向け地域との協議を進めていく予定である。また、新たに事務所棟を建設したことにより、見学者コース及び展示品の充実を図り、環境教育にも役立つ施設とした。

2 廃棄物最終処分場

- (1) 施設名：日の出町二ツ塚廃棄物広域処分場（東京たま広域資源循環組合）
- (2) 所在地：東京都西多摩郡日の出町大字大久野字玉の内
- (3) 構成市：本市を含む多摩地域25市1町
- (4) 現状

本市を含む多摩地域25市1町の約400万人から排出されるごみは、焼却処理や破砕処理をして日の出町にある二ツ塚廃棄物広域処分場に搬入されている。破砕処理した不燃系ごみは埋立て、焼却灰はエコセメントにリサイクルされている。

平成10年1月の埋立て開始時は埋立て可能な量が約370万 m^3 で、平成25年3月末までに全体の約44.6%に相当する量の埋立てが終了している。エコセメント事業は、焼却灰からエコセメントを生産し、幅広く生活の中に定着させることにより、処分場の延命を図っている。

しかし、不燃系ごみの埋め立ては、現在も継続して行われており、限りある処分場を有効に利用していかななくてはならない。

本市では平成18年度から燃やさないごみの3分別収集を実施し、不燃系ごみの資源化に取り組み、埋め立て量の削減に努めている。

第5 動物の死体処理について

1 市へ届け出るもの

占有者が、その土地又は建物内の動物の死体を自らの責任で処分できない時は、市に届け出なければならない。

2 市が収集するもの

- (1) 市に処理申込みがあったペットの死体
- (2) ノラ犬、ノラ猫等飼い主不明の死体

3 処理方法

動物の死体を扱う寺院に委託

第6 し尿及び浄化槽汚泥の処理について

1 収集及び運搬

し尿及び浄化槽汚泥の収集方法については、下表のとおり。

(単位：kℓ)

	排出者	収集・運搬 見込み量	収集地域	収集回数	収集方法
し尿・ 浄化槽汚泥	一般家庭	105	市内全域	月2回	(委託) バキューム車に よる収集
	事業所			随時	

2 し尿及び浄化槽汚泥の処理

武蔵野市、小平市、東大和市、武蔵村山市及び本市の5市で構成する一部事務組合（湖南衛生組合）で共同処理する。

構成市における公共下水道の普及に伴いし尿搬入量は年々減少し、同組合処理施設の処理能力200kℓ/日に対し、現在の処理量は6kℓ/日程度である。ただし、この処理施設は建設後50年以上経過し、老朽化が進んだため改修工事が行われ、現在、処理能力を6kℓ/日に縮小し運転をしている。処理水は、混合水槽内で希釈し公共下水道に放流している。

処理施設の概要は次のとおり。

- (1) 施設名：湖南処理場（湖南衛生組合）
- (2) 所在地：武蔵村山市大南5-1
- (3) 形式：希釈前処理方式
- (4) 処理能力：6kℓ/日

第7 その他一般廃棄物の処理に関し必要な事項について

1 市が収集しない一般廃棄物について

- (1) ブラウン管テレビ、液晶テレビ、プラズマテレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機、エアコン
(家電リサイクル法に基づき販売店により回収される)
- (2) パソコン
(資源有効利用促進法に基づきメーカーにより自主回収される)
- (3) ドア、畳、床材、壁材、土、砂、灰、瓦、レンガ、石材、ブロック、ピアノ、電子オルガン、耐火金庫、風呂釜、浴槽、バッテリー、タイヤ、モーター、ホイール、ボウリングのボール、プロパンガスボンベ、消火器、灯油、廃油、農薬、薬品、塗料、ペット用トイレ砂（燃やせる素材のものは燃やすごみへ）、フロンガスを使用している製品等（危険、有害等で市の施設では適正処理できないため、市民及び関係事業者の協力を得て専門の処理業者により回収処理させる（適正処理困難物又はそれに準ずるもの））
- (4) オートバイ
(メーカーにより自主回収される)
- (5) 在宅医療に伴う注射器・注射針
(市内薬局により自主回収される)

2 処理方法の変更

天候その他の特別な事情がある時は、収集、運搬及び処分の方法を変更することがある。

平成 26 年度（平成 25 年度版）

清掃事業の概要

平成 27 年 1 月

編集発行

小金井市環境部ごみ対策課

小金井市本町六丁目 6 番 3 号

TEL (042) 387-9835

この冊子は再生紙を使用しております。